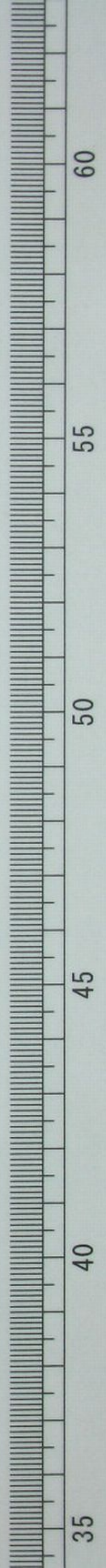




卷五
二

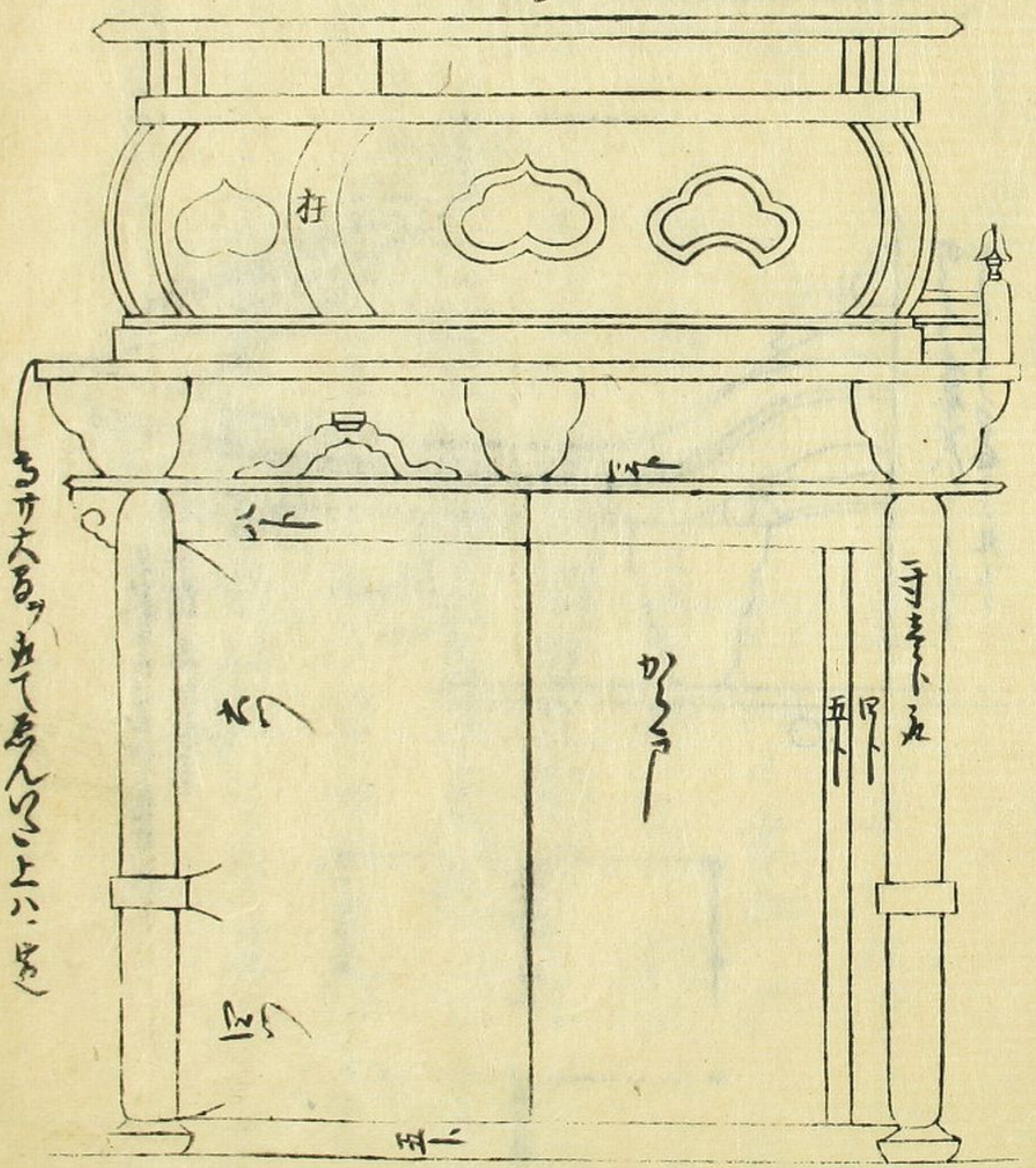
47
365
2





凡相敏
元三番アリ
其外アイモ
丁ニタアリ
合フニルヘ

不老門

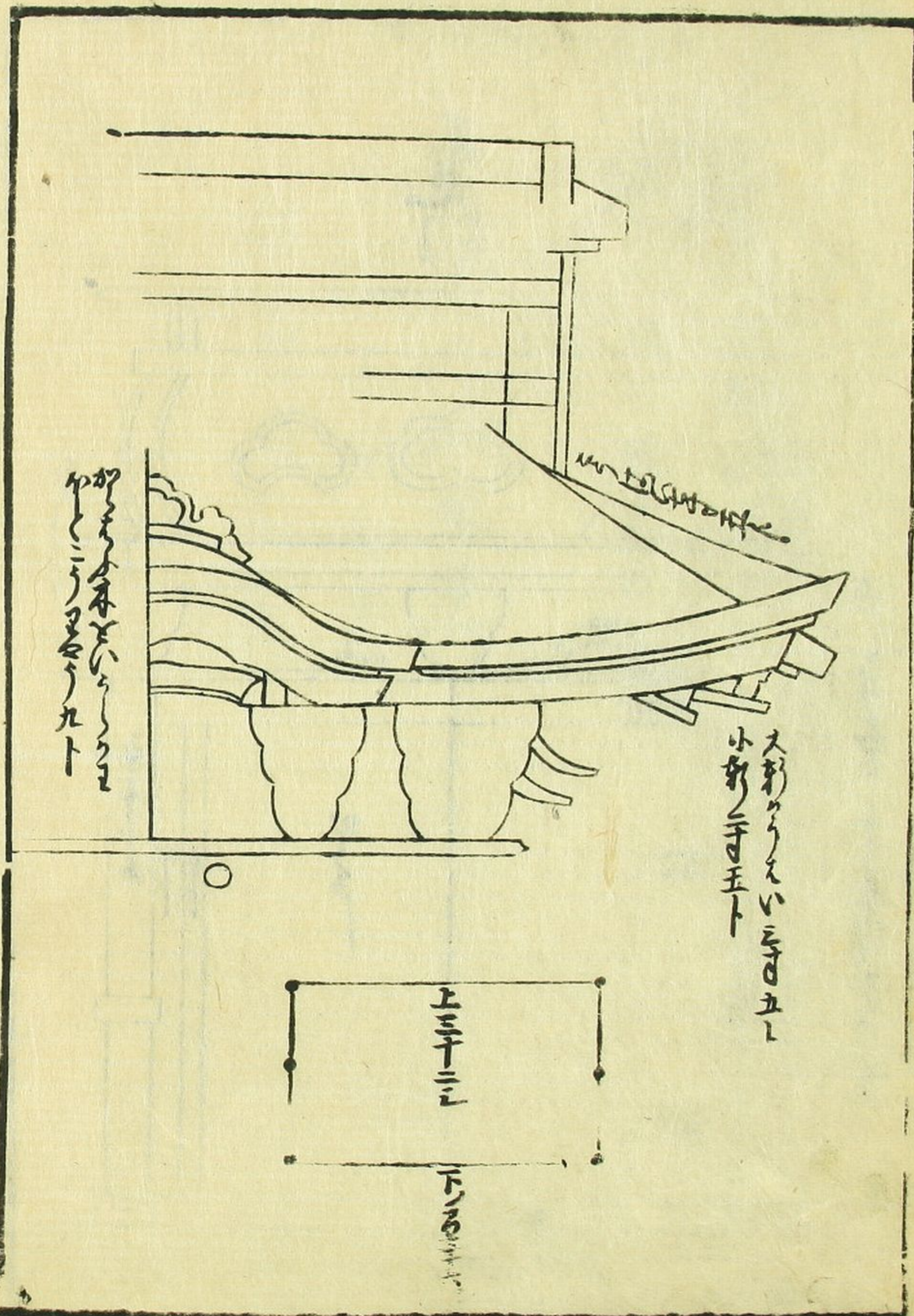


五下大五下五上八上

五下大五下五上八上

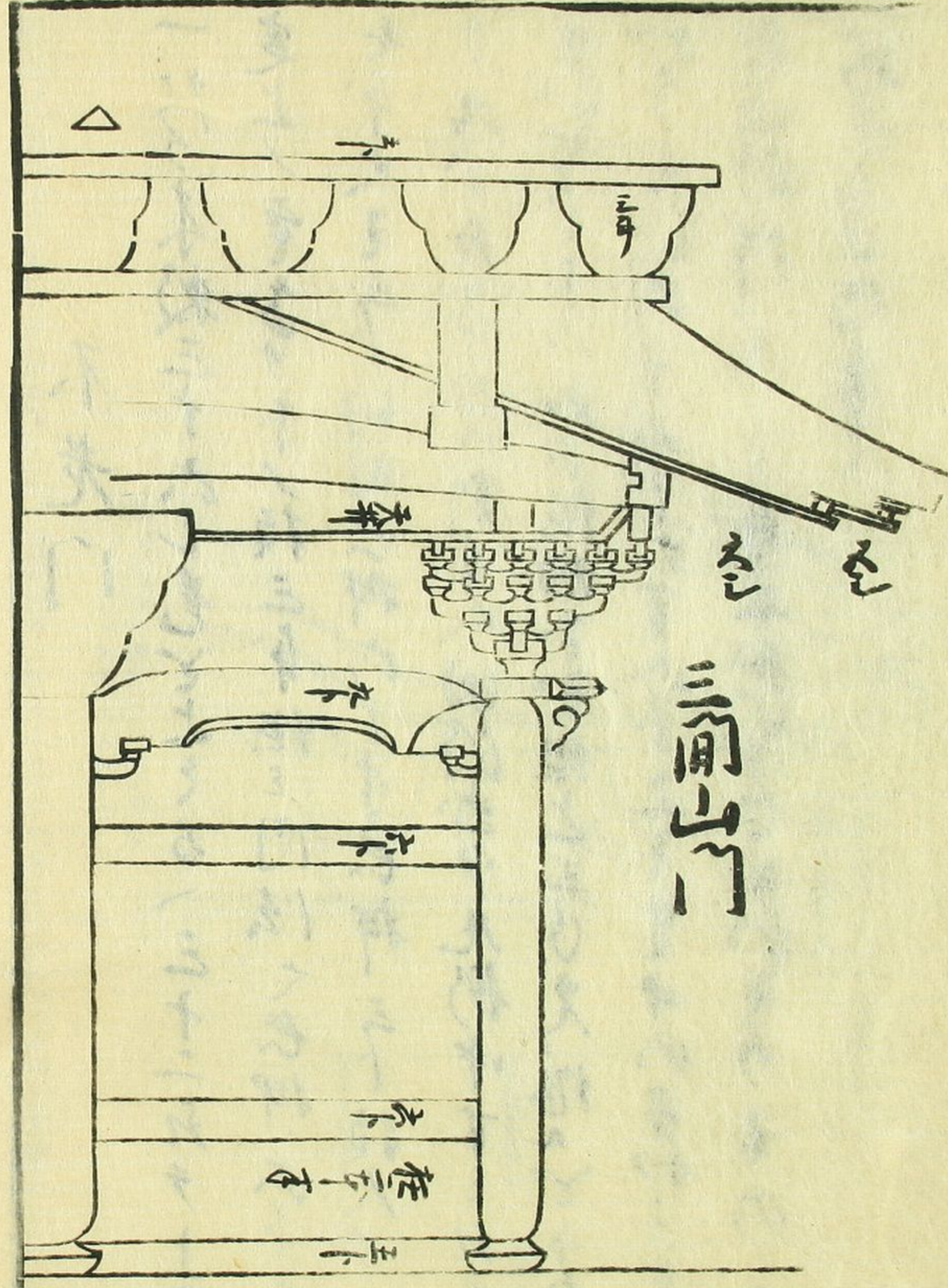
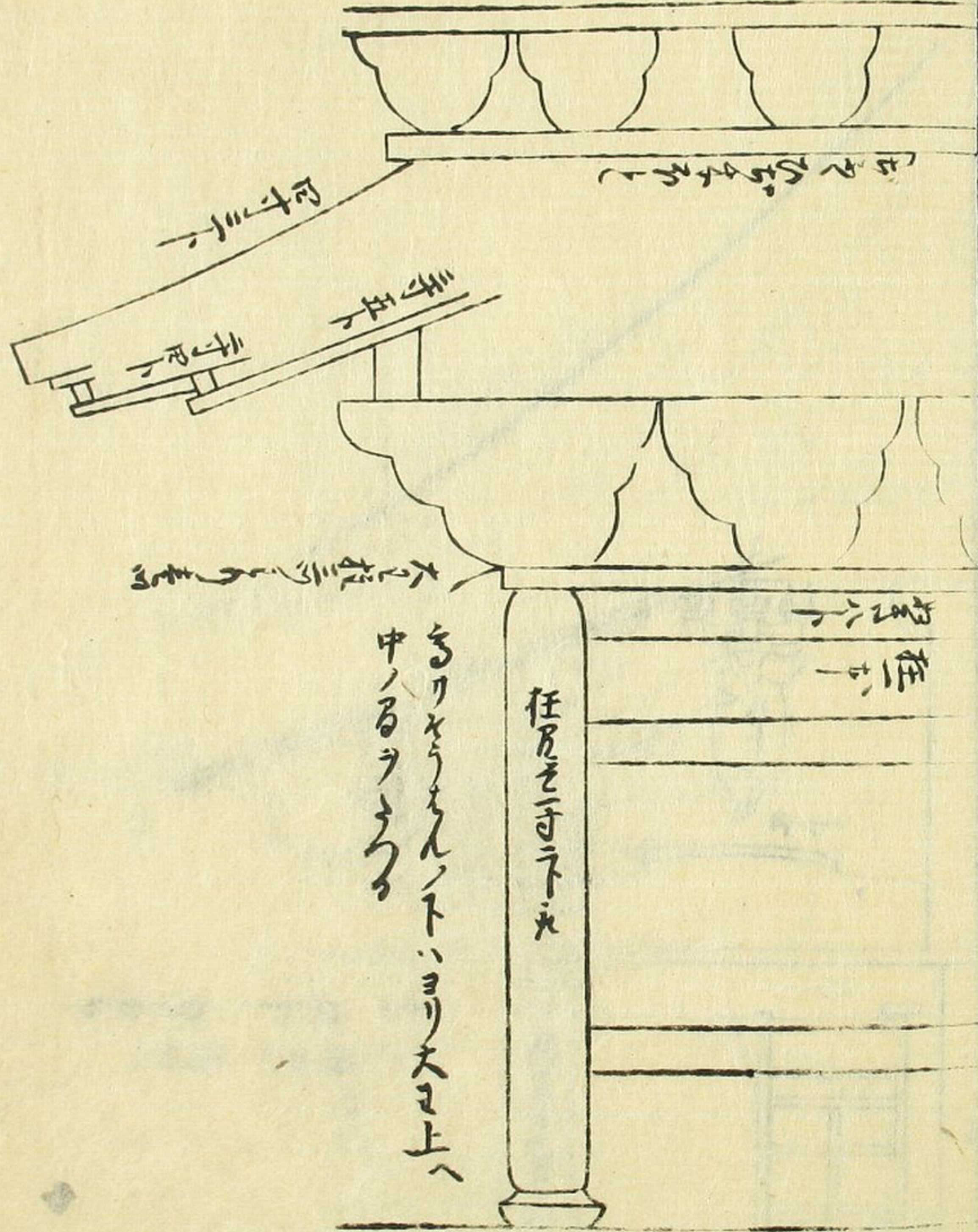


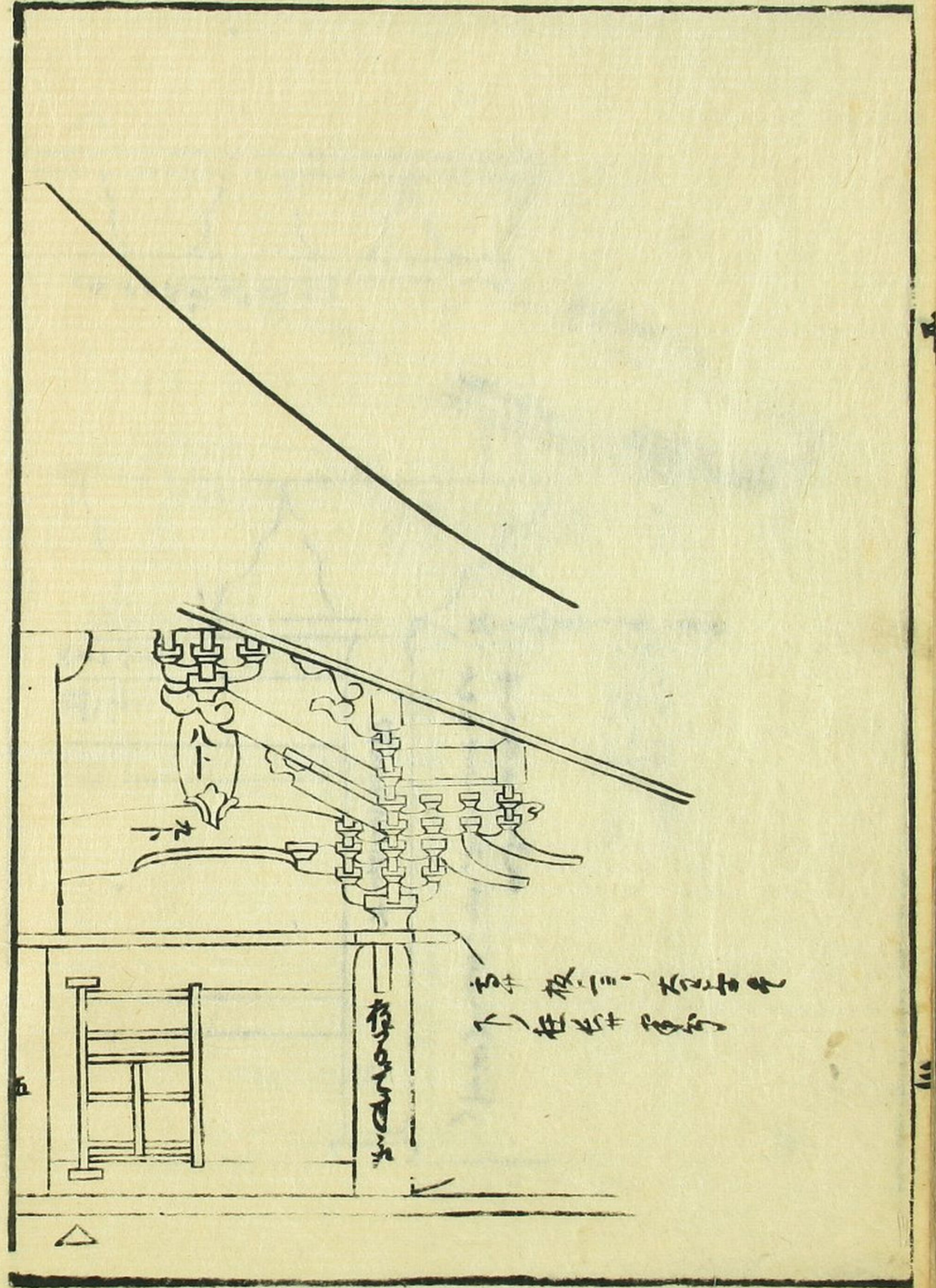
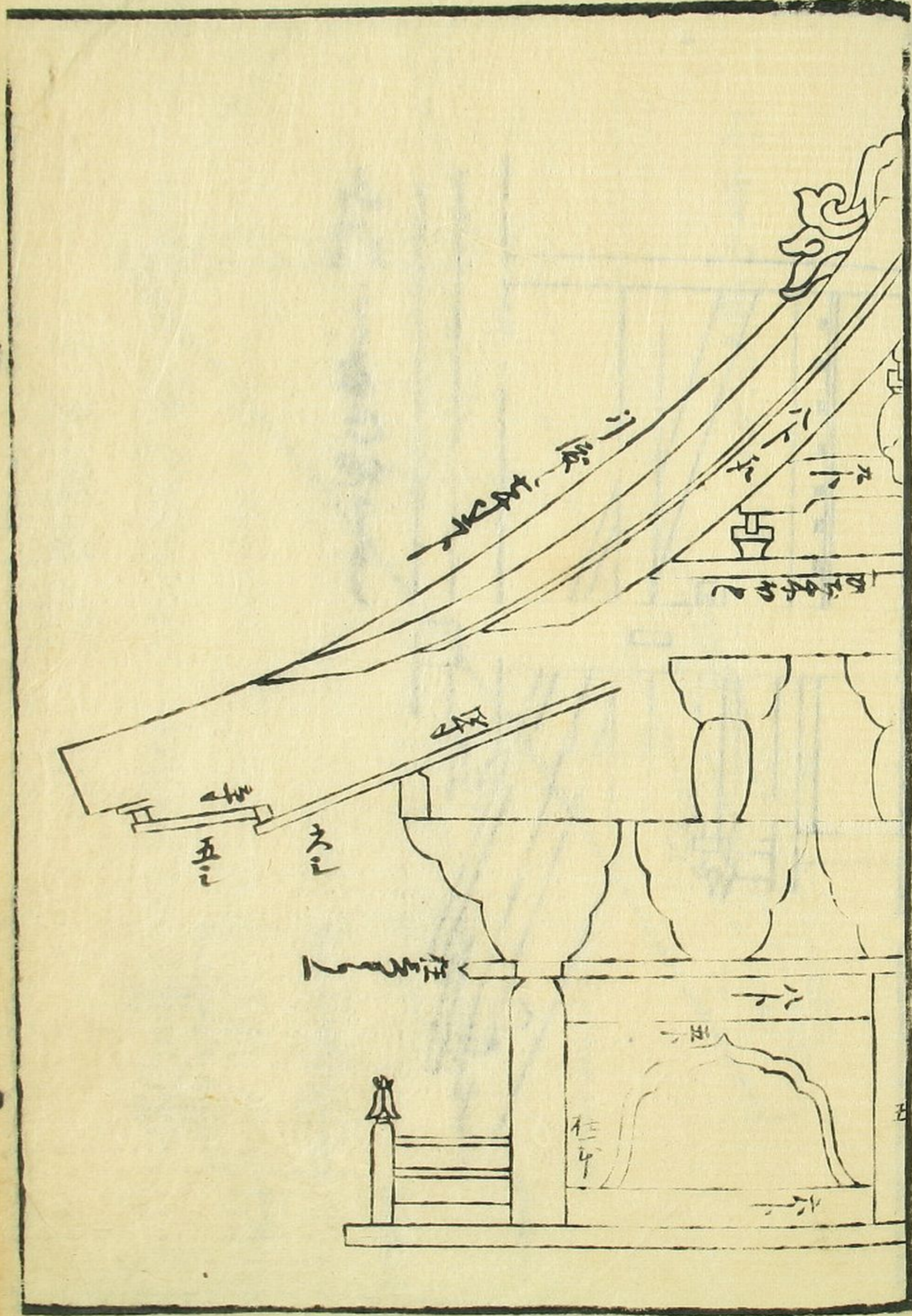
不老門
 三間之山門
 三間堂
 五間堂
 九間五間之堂
 五間三間之堂
 七間六間之堂
 伽藍造之堂
 須弥壇之割

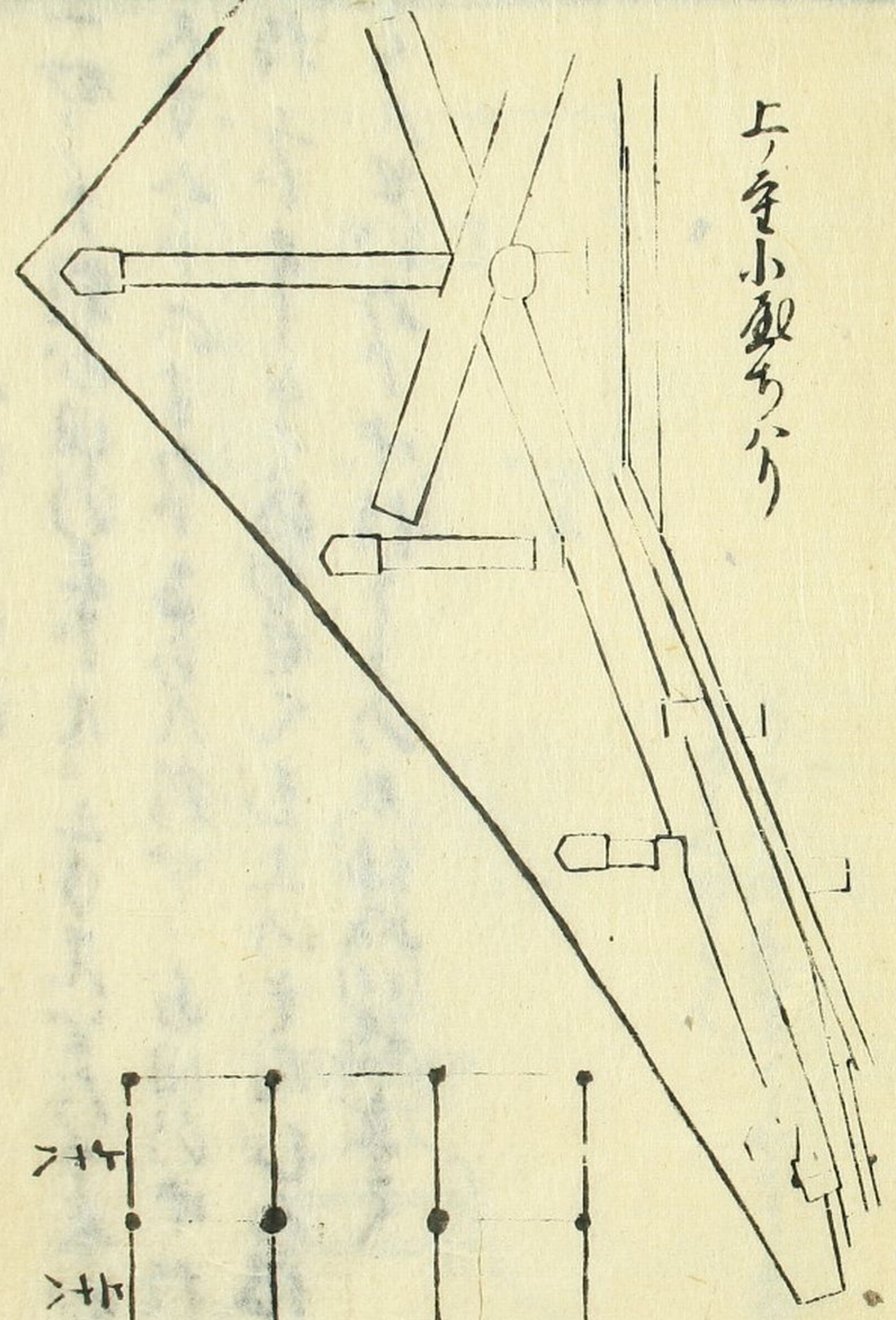


不老門

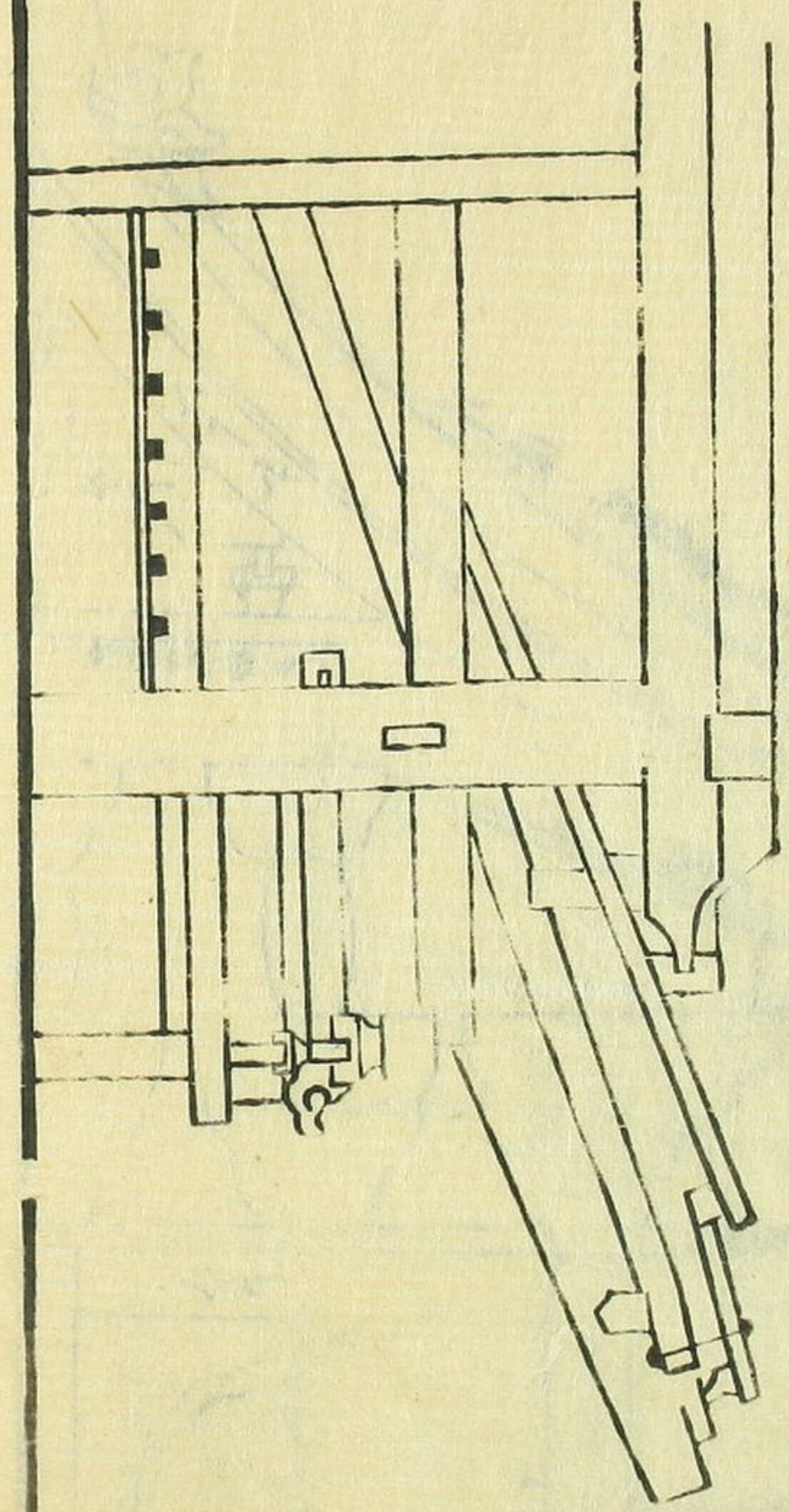
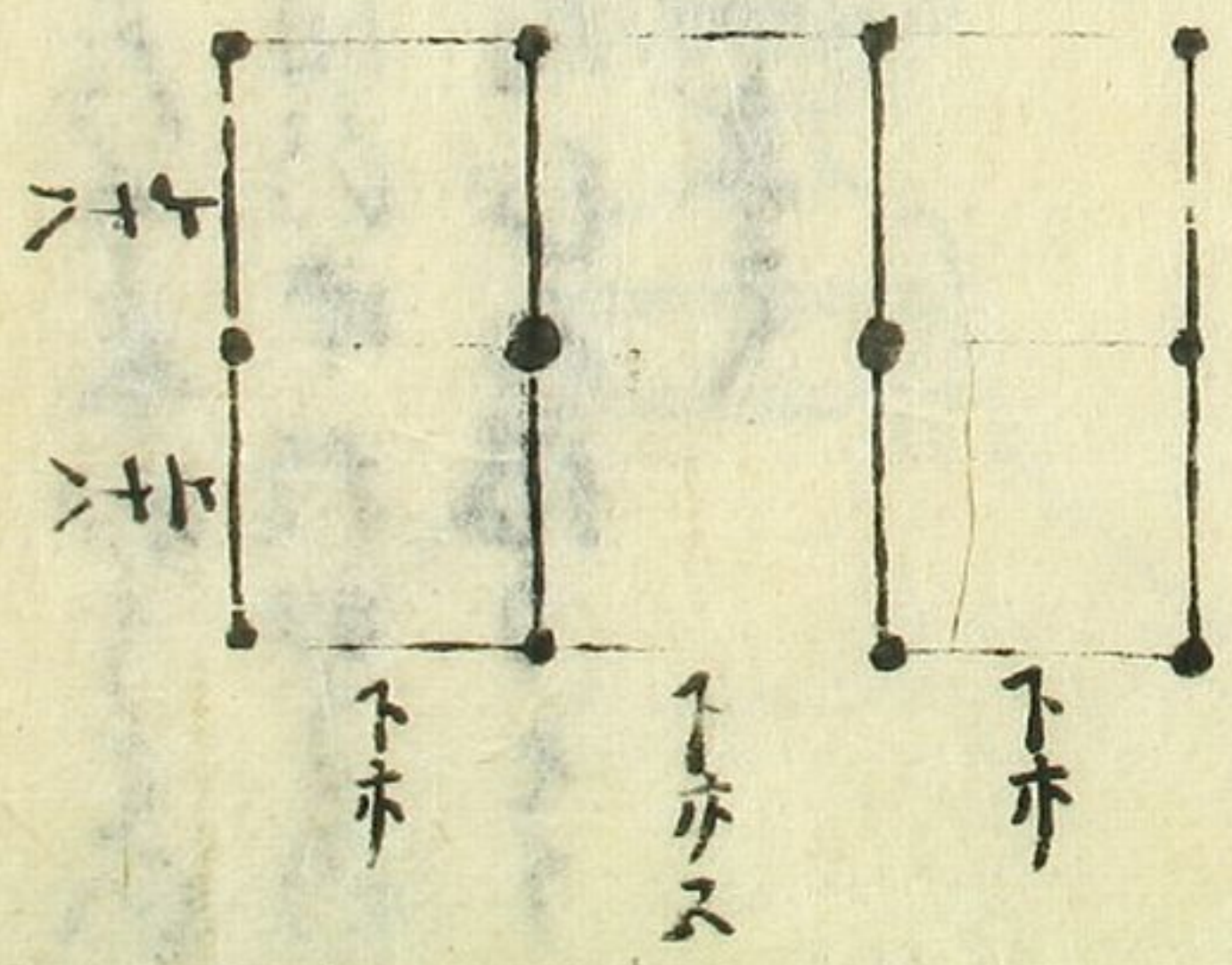
一たう木敷三十六は是とよとる、三十二はテ上のる
 定上ノ重高サ下ノ板三本但之門法之長押六トお板
 是中大目下切同長押六ト長押六ト板大ナル
 下九下九高らん割多、因の出中凡擲中すは凡擲
 世い下下トハお下組下お組上三也先組と下り本
 おうもいあすお下六寸六トよき重中のるお下割
 お因の何も、月本おい、おおのそり帯の、
 おも口もさき







上ノ小製ち分り

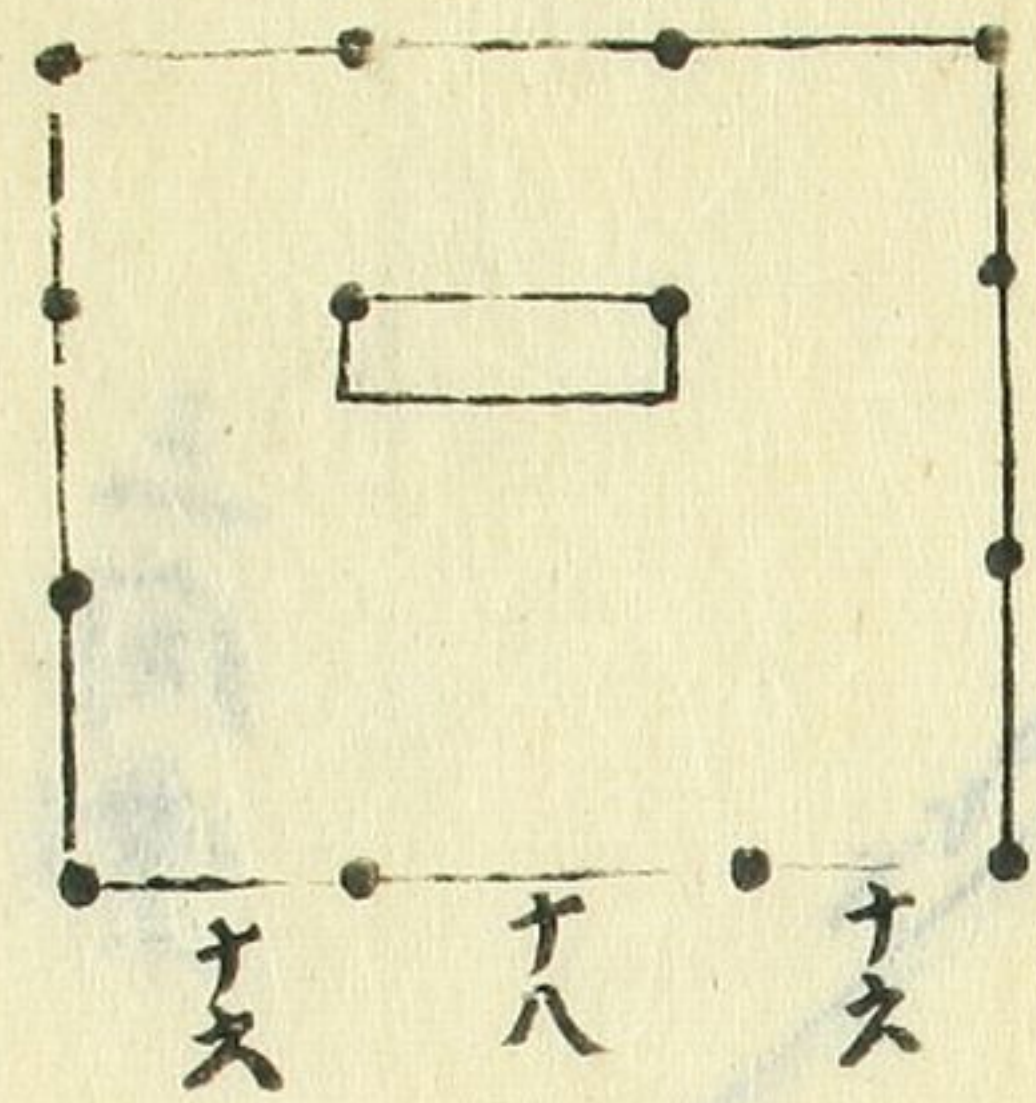


山門ノ製ち分り

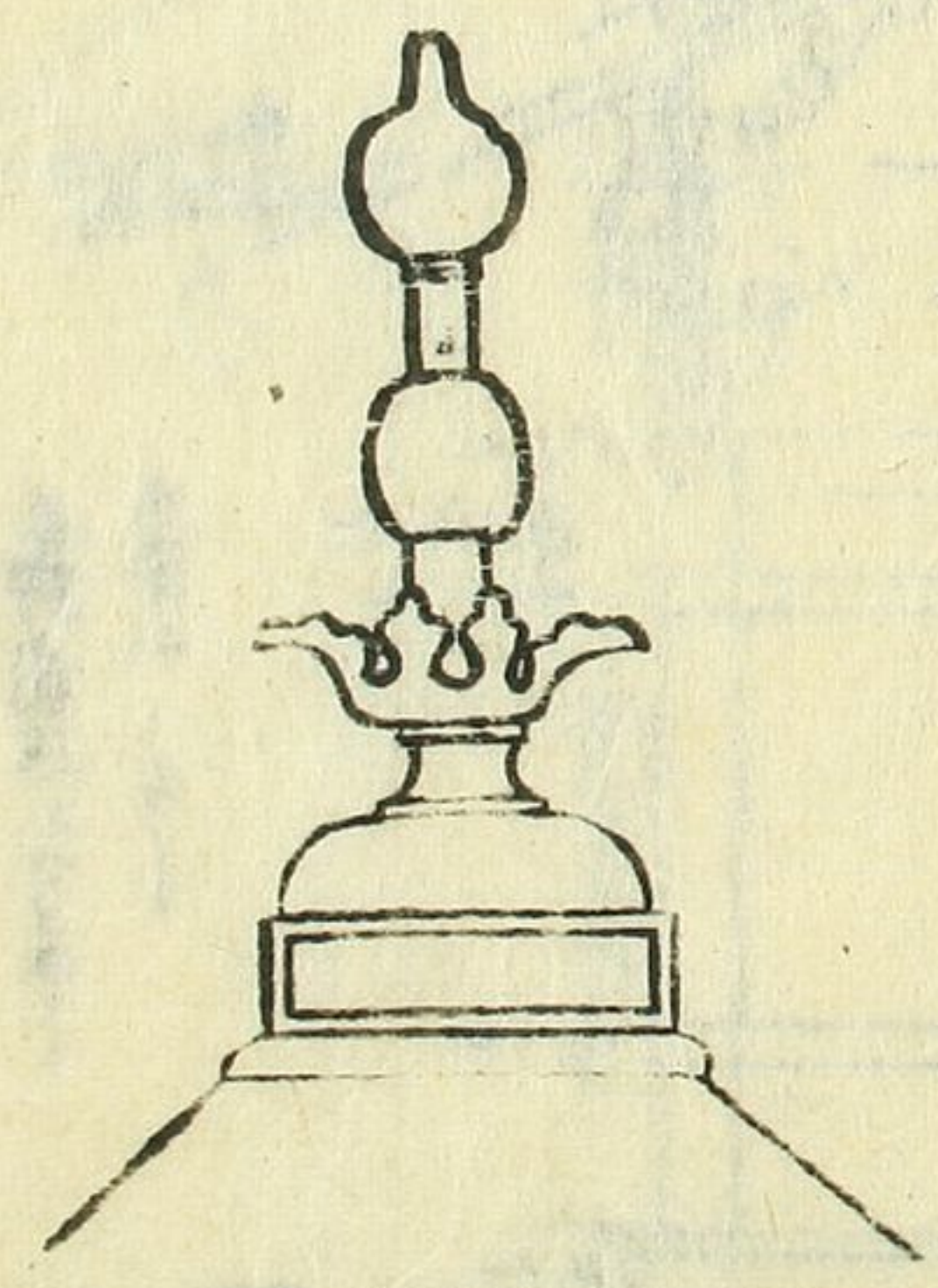
中

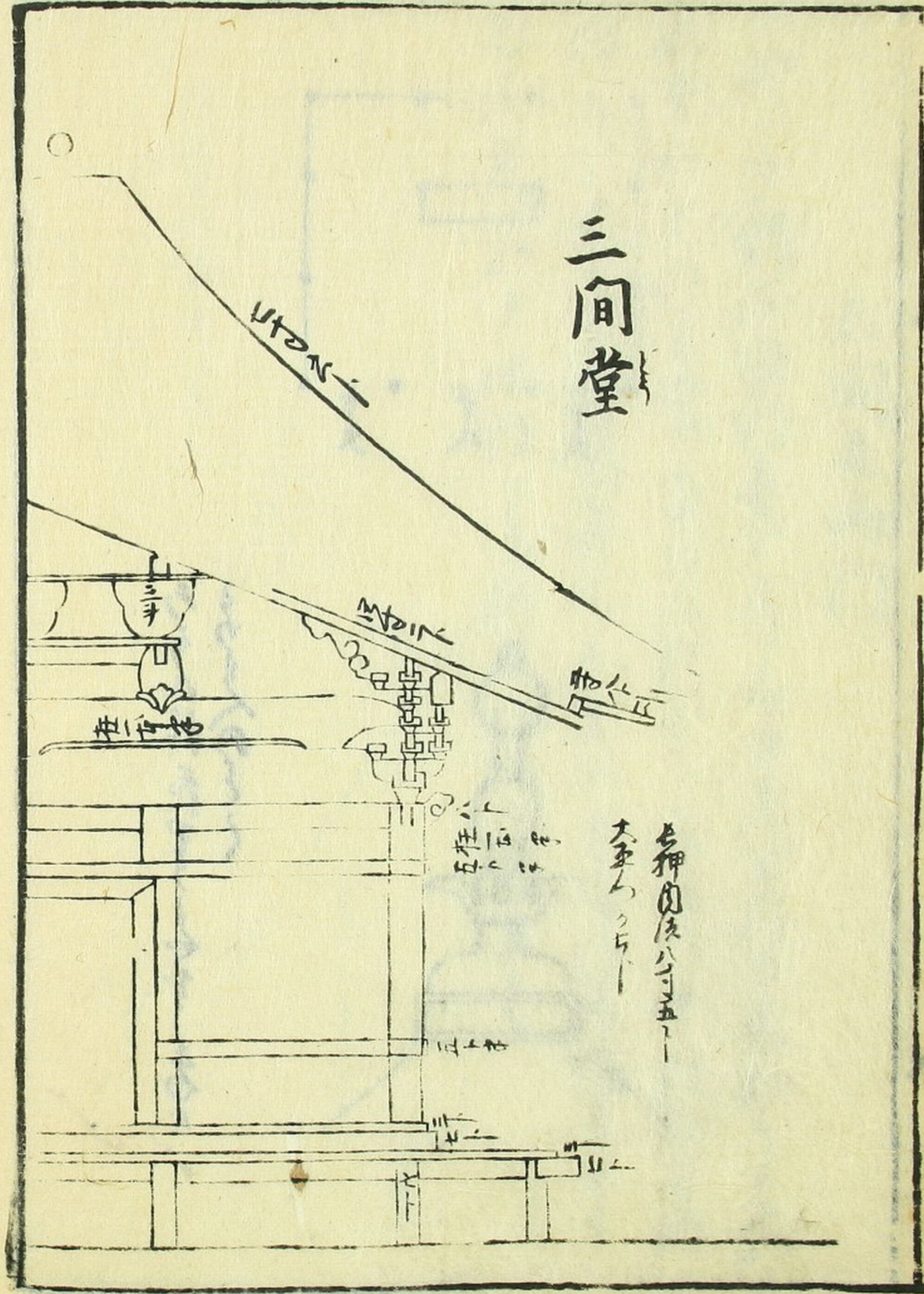
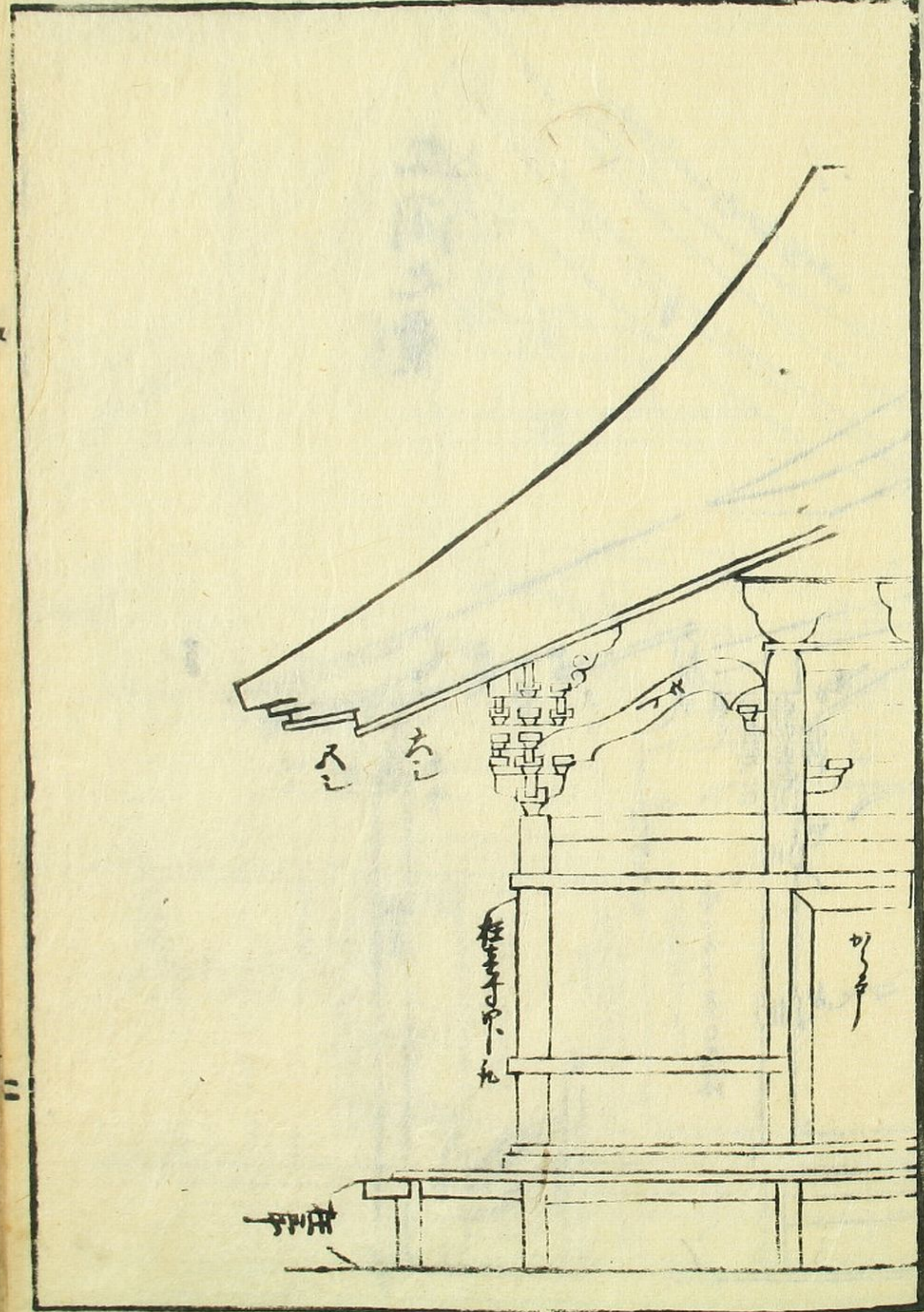
三間之山門

一、切手割が回の上下を三日月先とたつ本わらうとの
 又寸おト六寸お下よりん割をうお回の中板かとの
 板下よりそのおせえむ上のきんむろ彫りせう
 ちんせいお下中板うのめ仕ぬは情まき



ろらん張花よりしをうあは
 ちりまのそく





三間堂

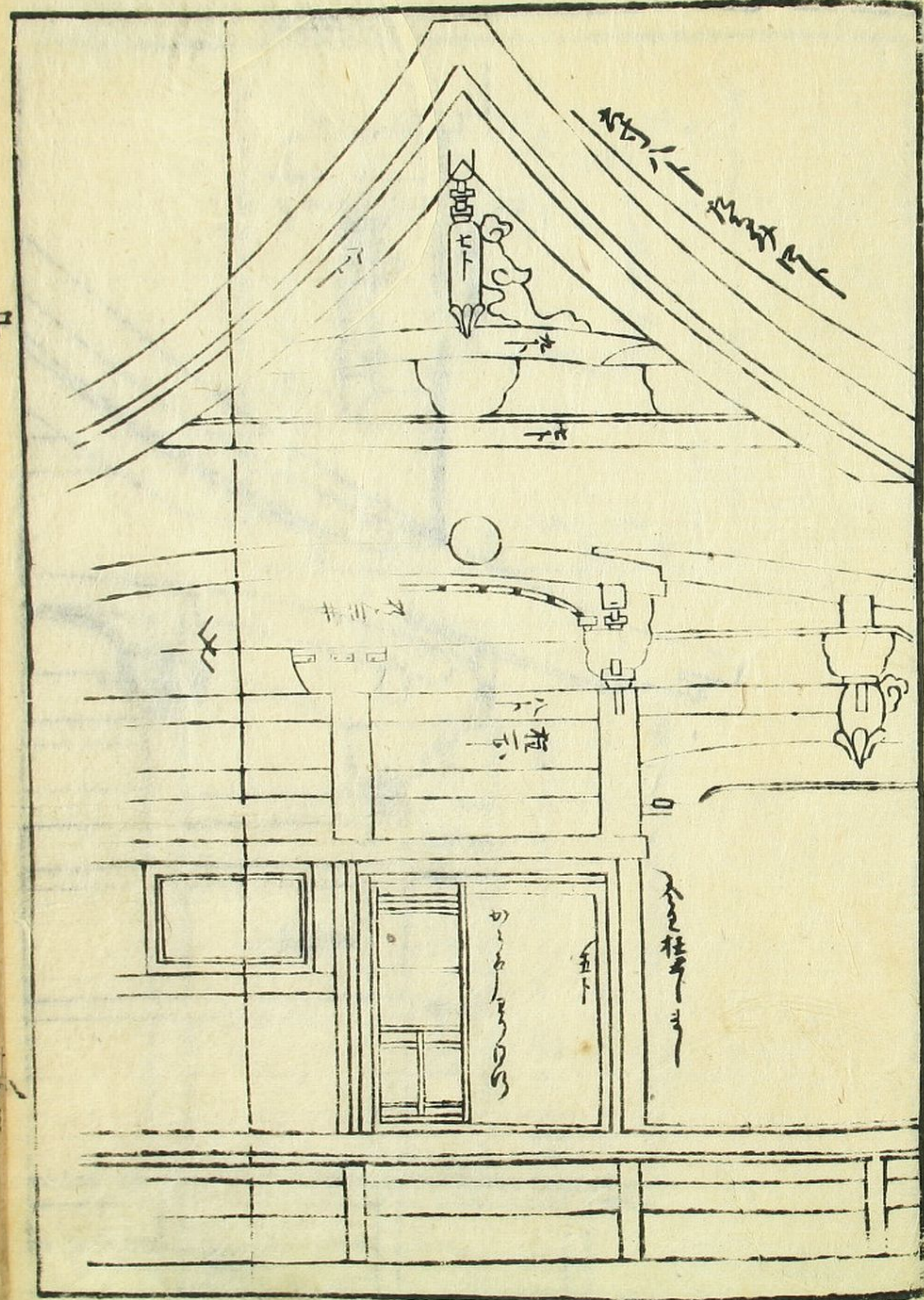
長押の長八寸五分
大五寸五分

柱の長
五寸五分

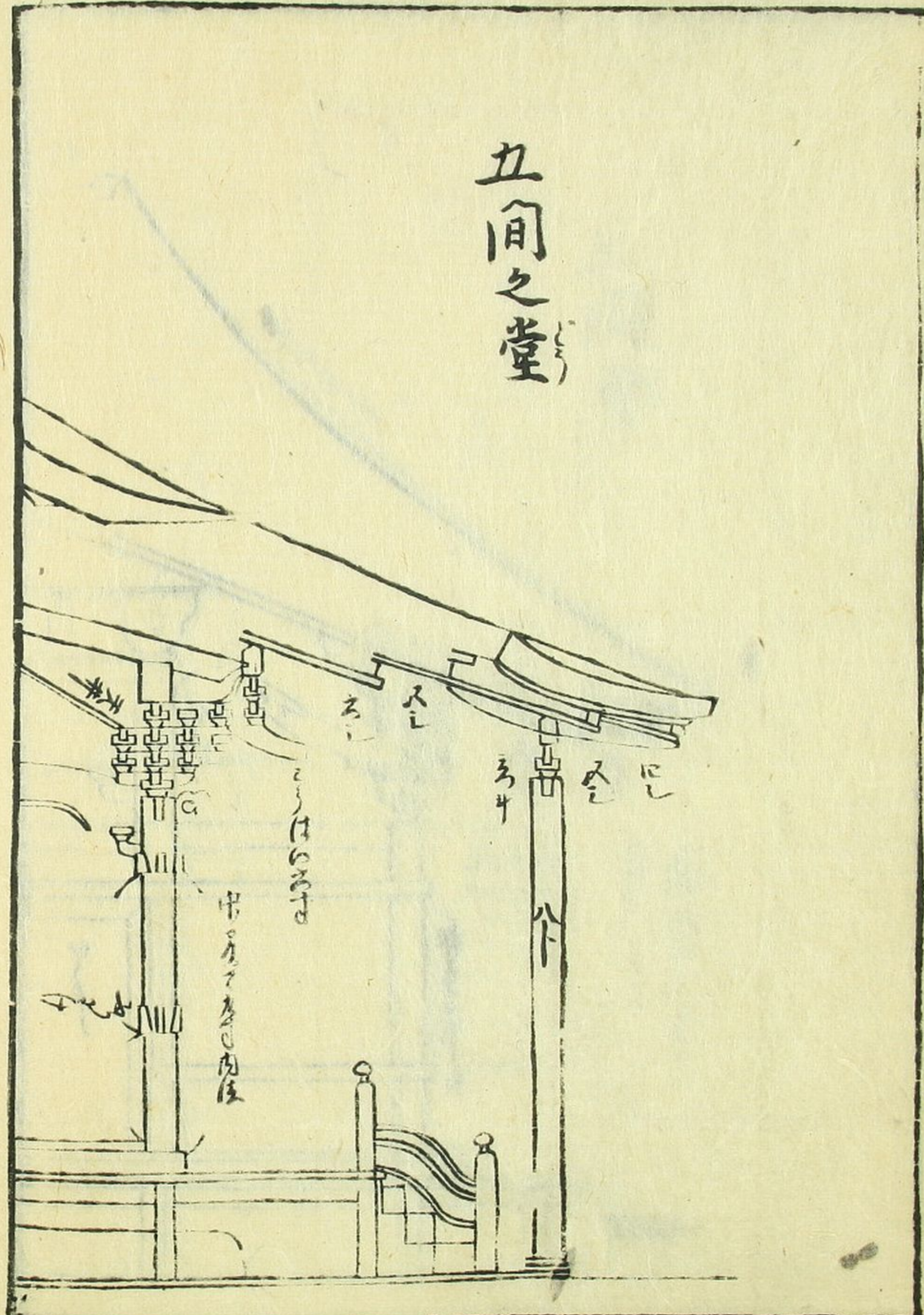
柱の長

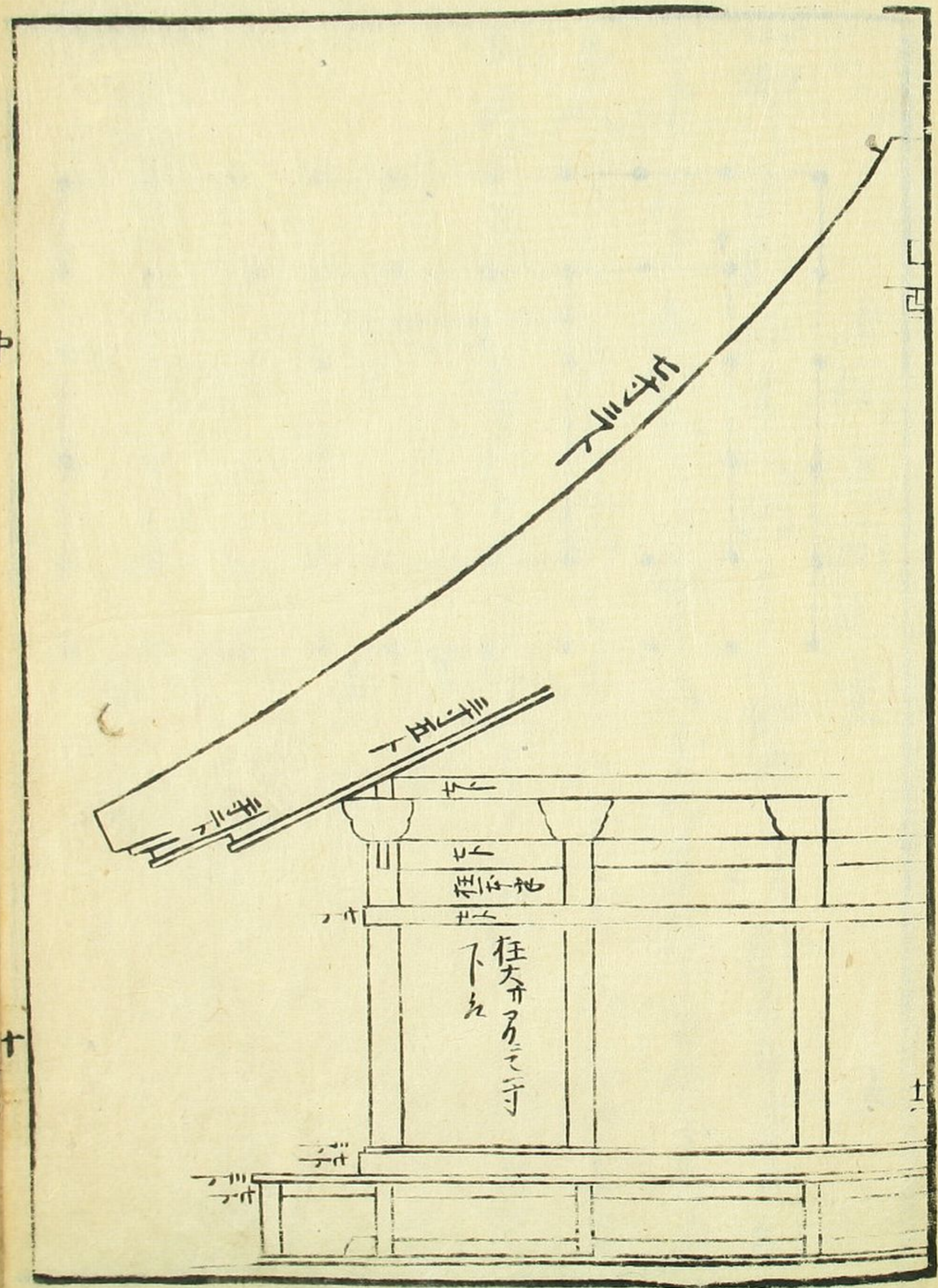
柱の長

柱の長

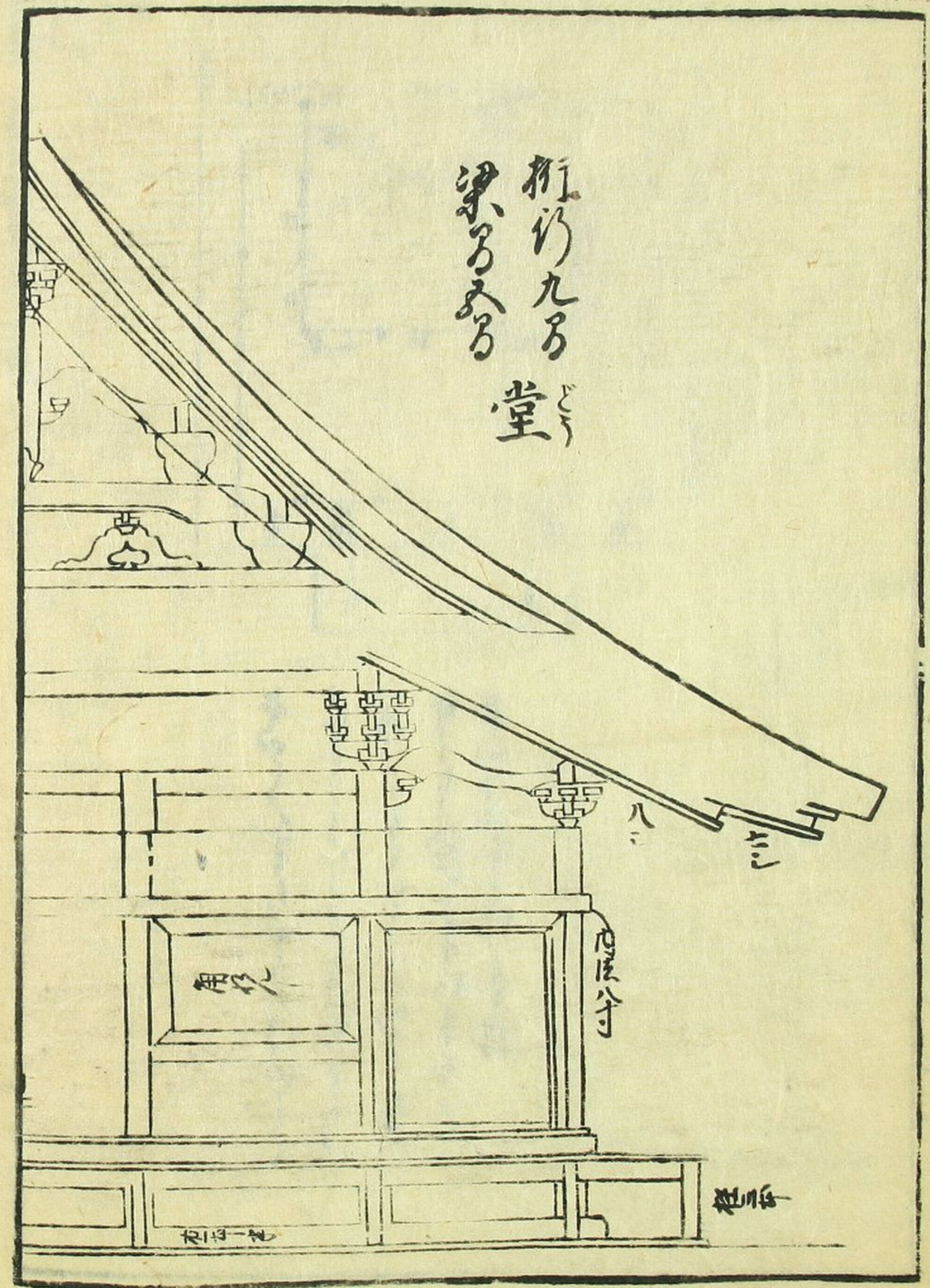


五間之堂 (Gomon-no-do)



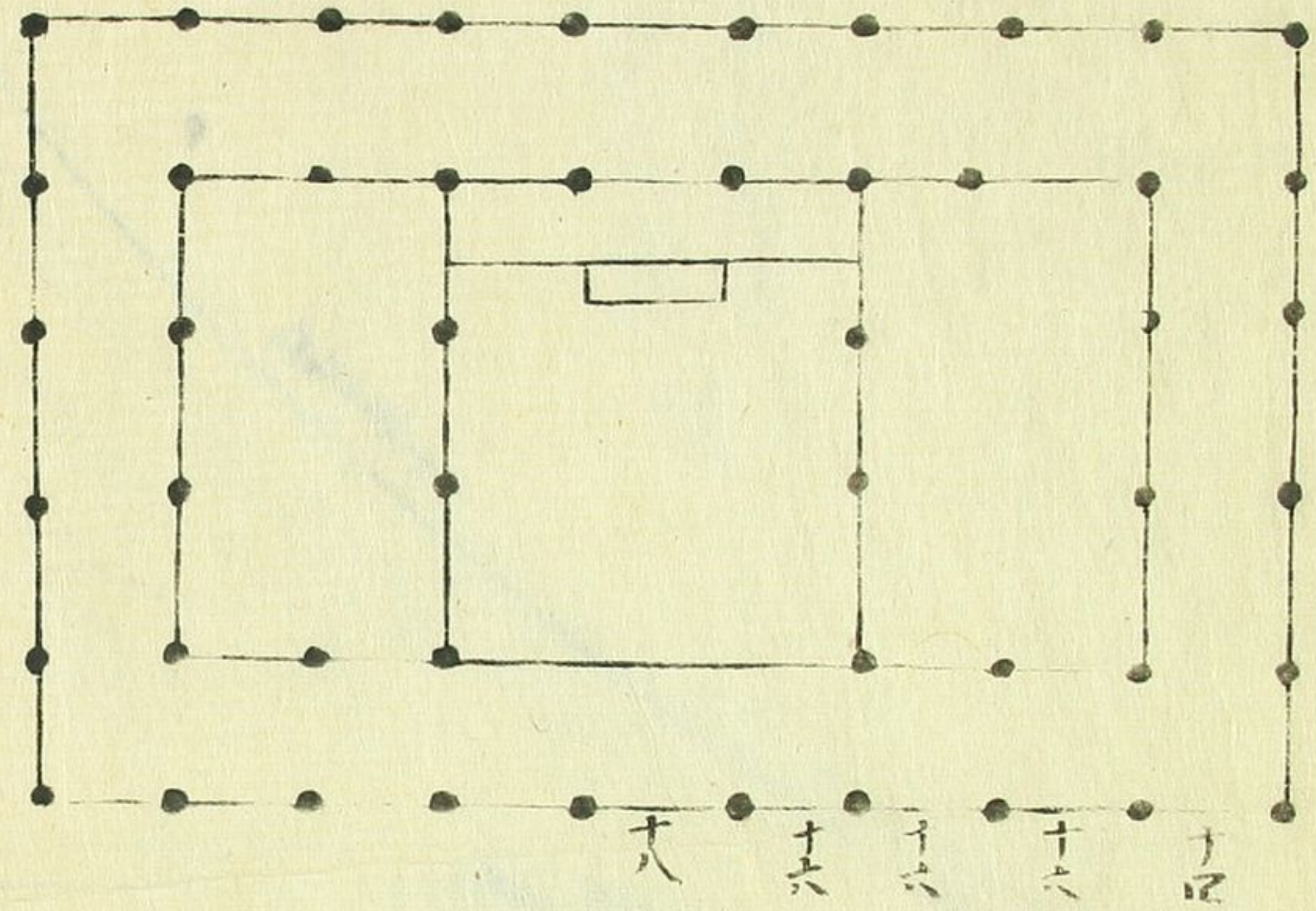


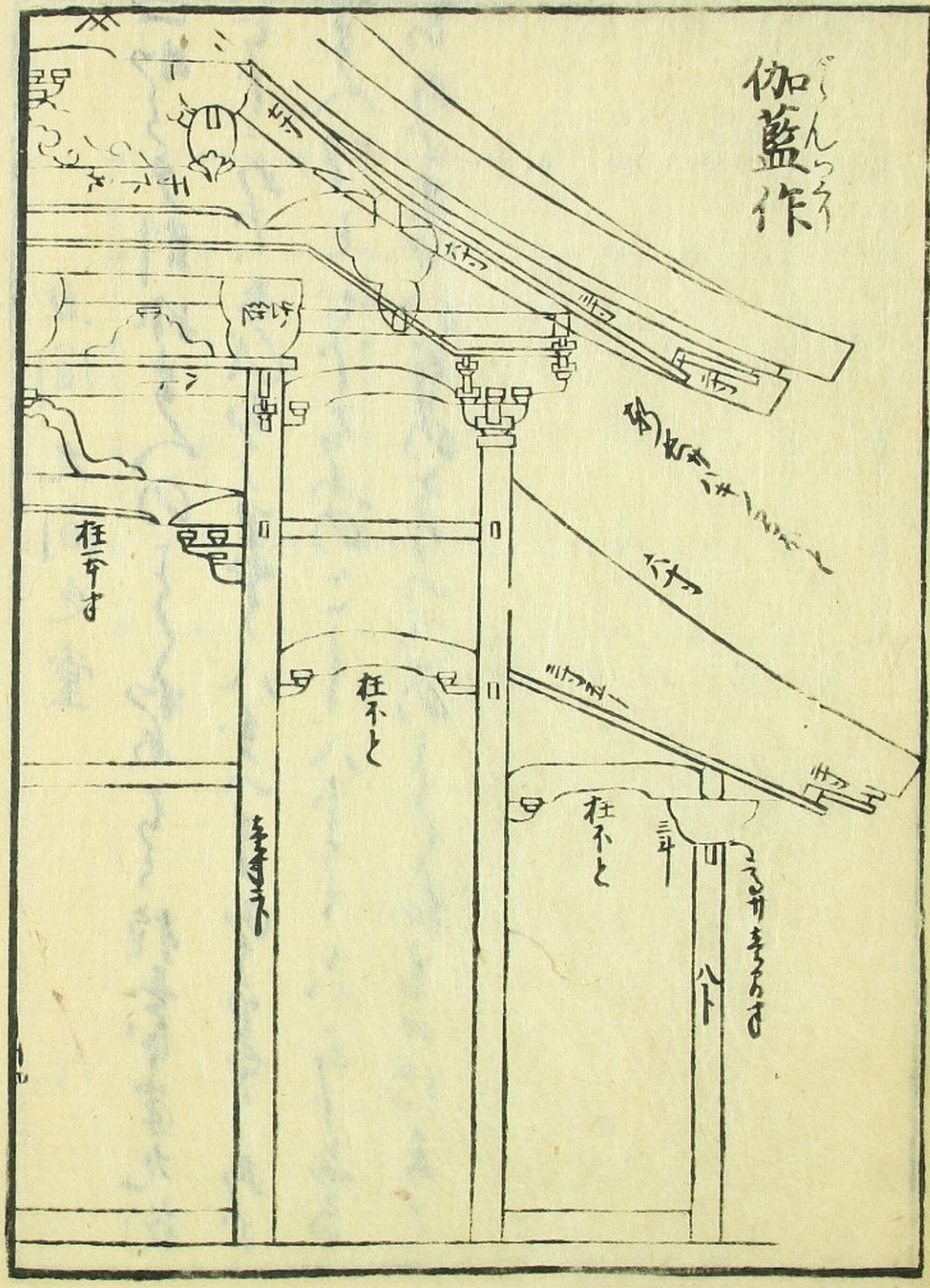
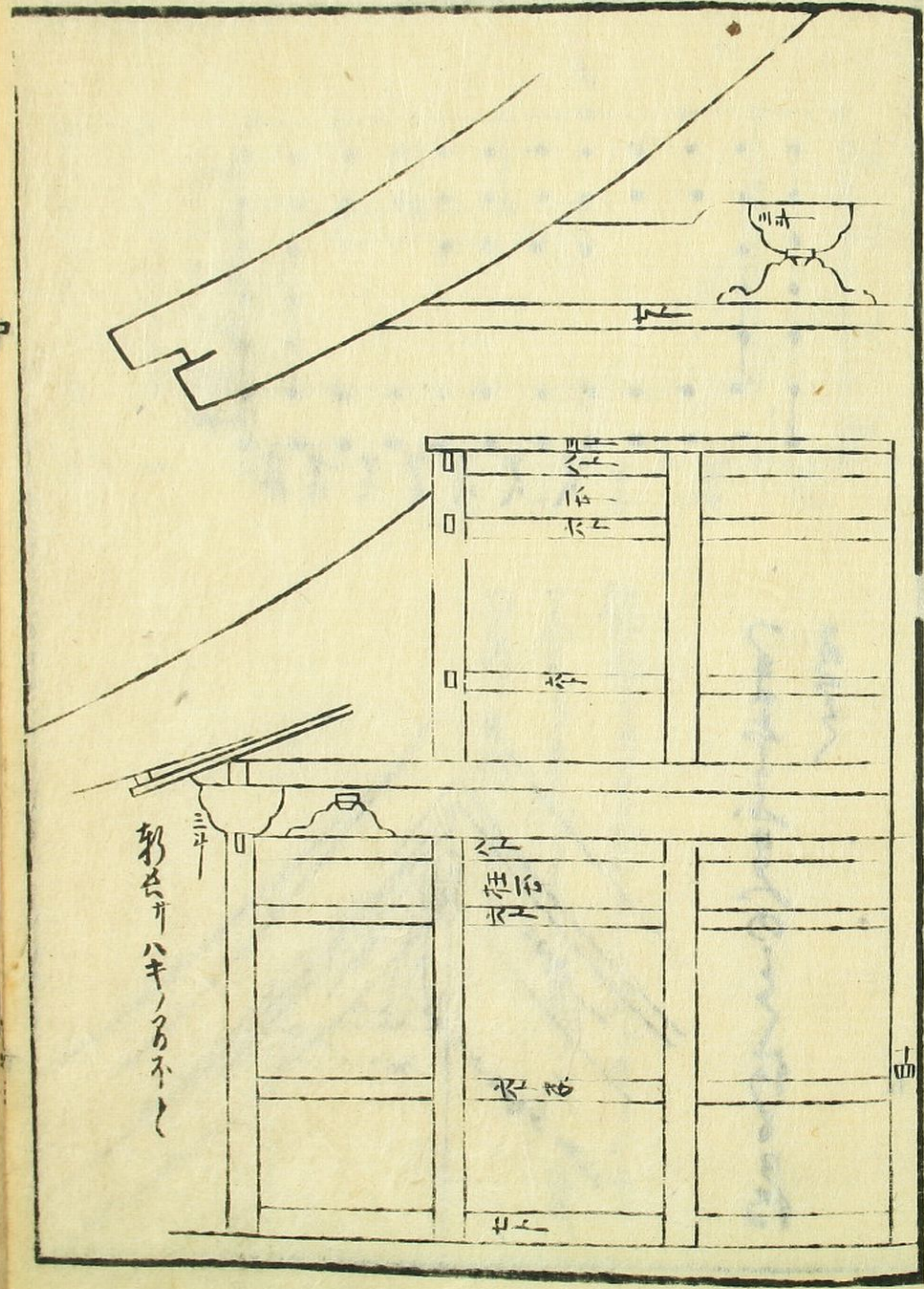
柱の九乃
梁の九乃
堂

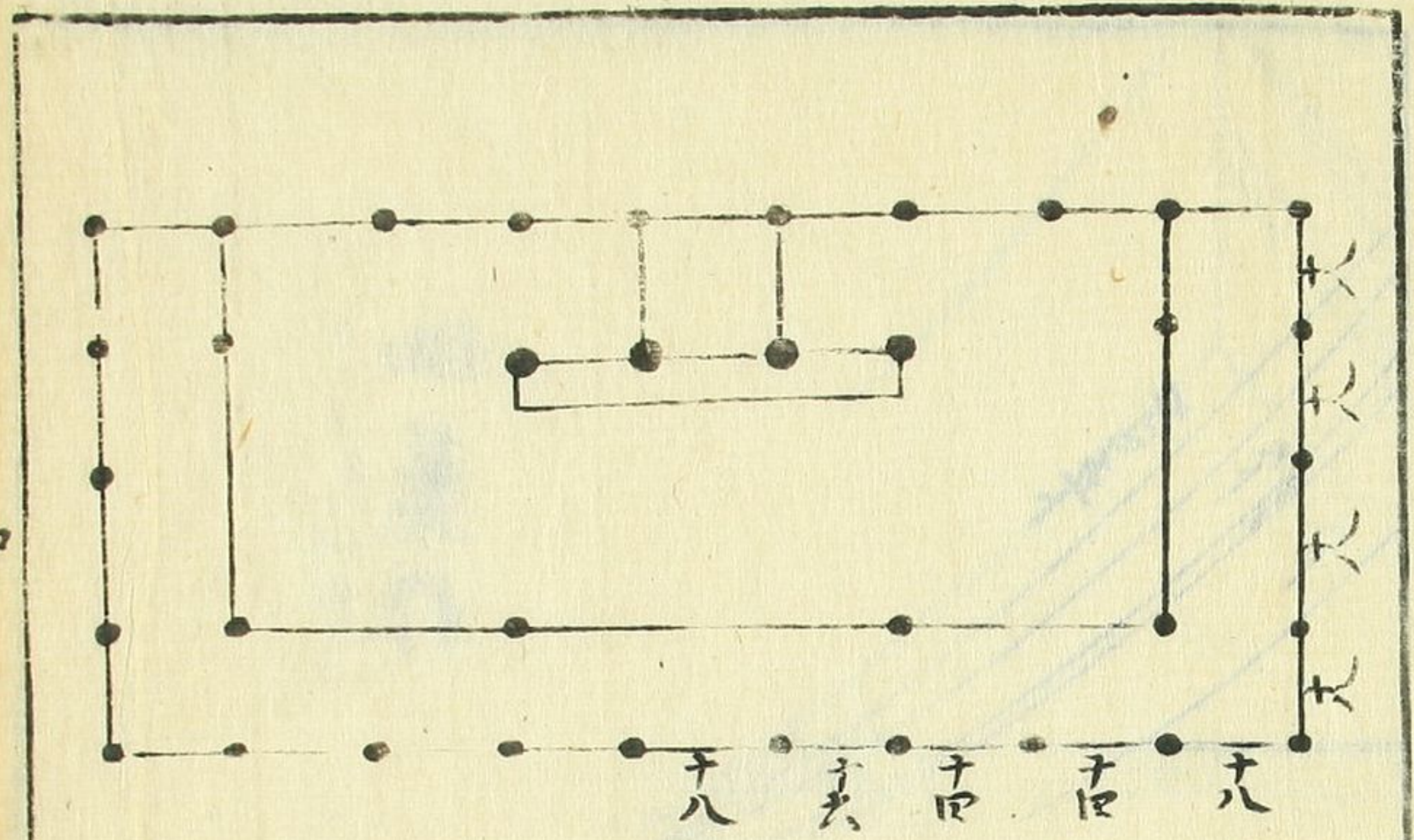


止間九間之堂

一かろ戸割地まんのよ〜く初めらる〜柱を中央九柱
 七下り下あびあうまう八分つまあうまう下
 まんつと七下りあふのこ〜ハト〜六下りあふ
 ち下り本とい等のまうつ〜のよ〜く初めらる〜



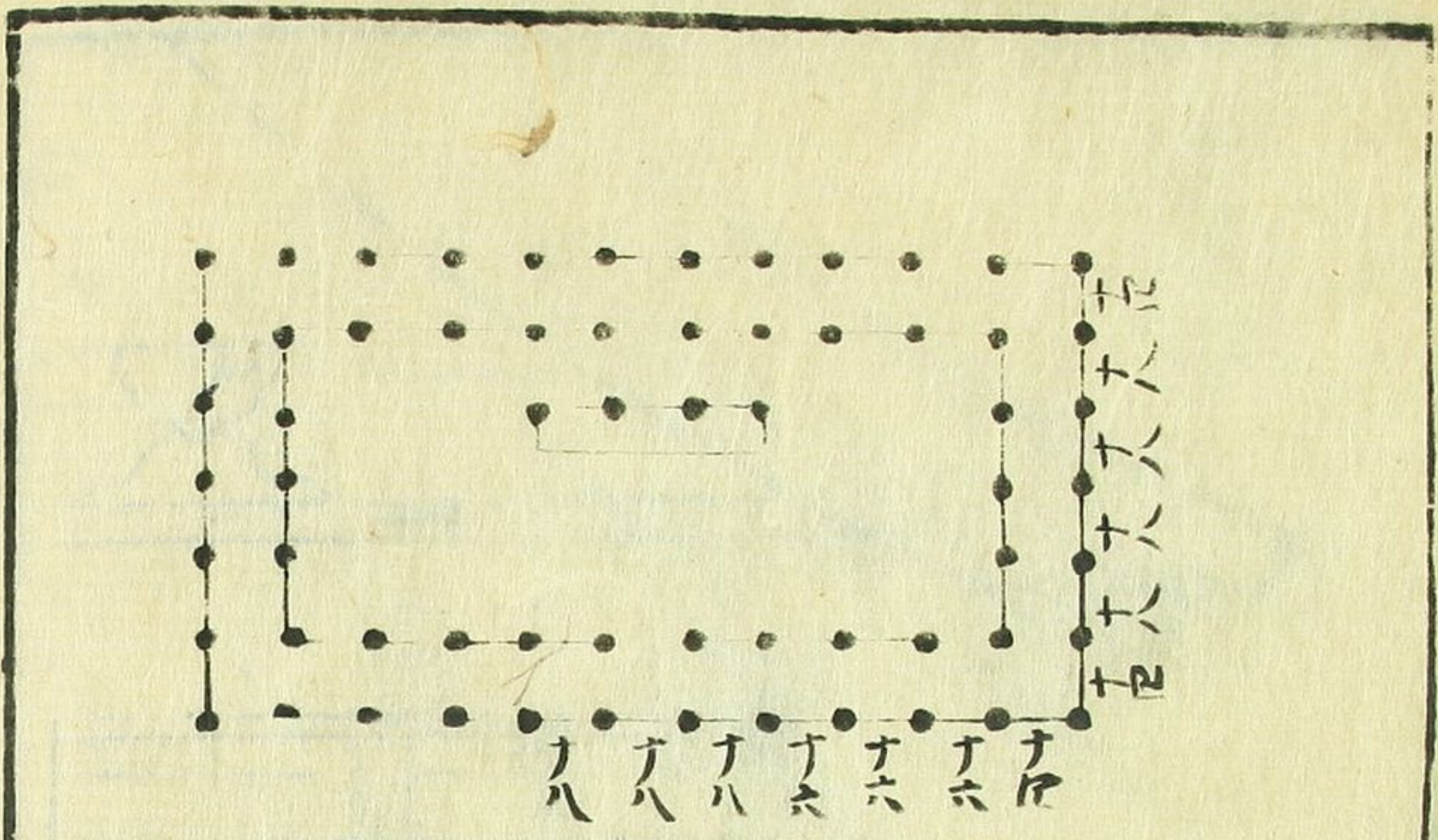




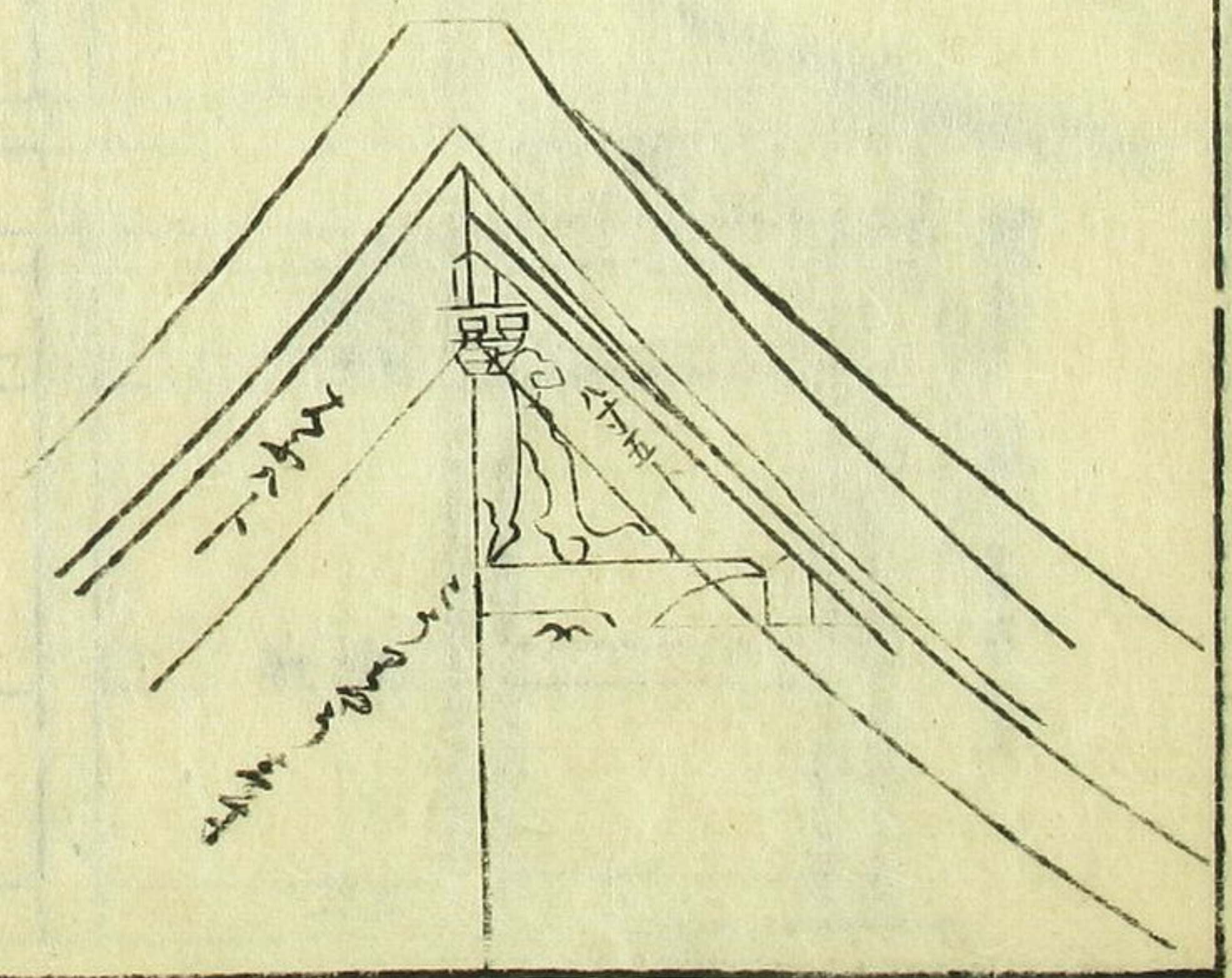
祖物よりまゝのしくつゝまゝのしく
 まゝのしくまゝのしく日ぬりたつ
 口の口何れまゝ

四

十三



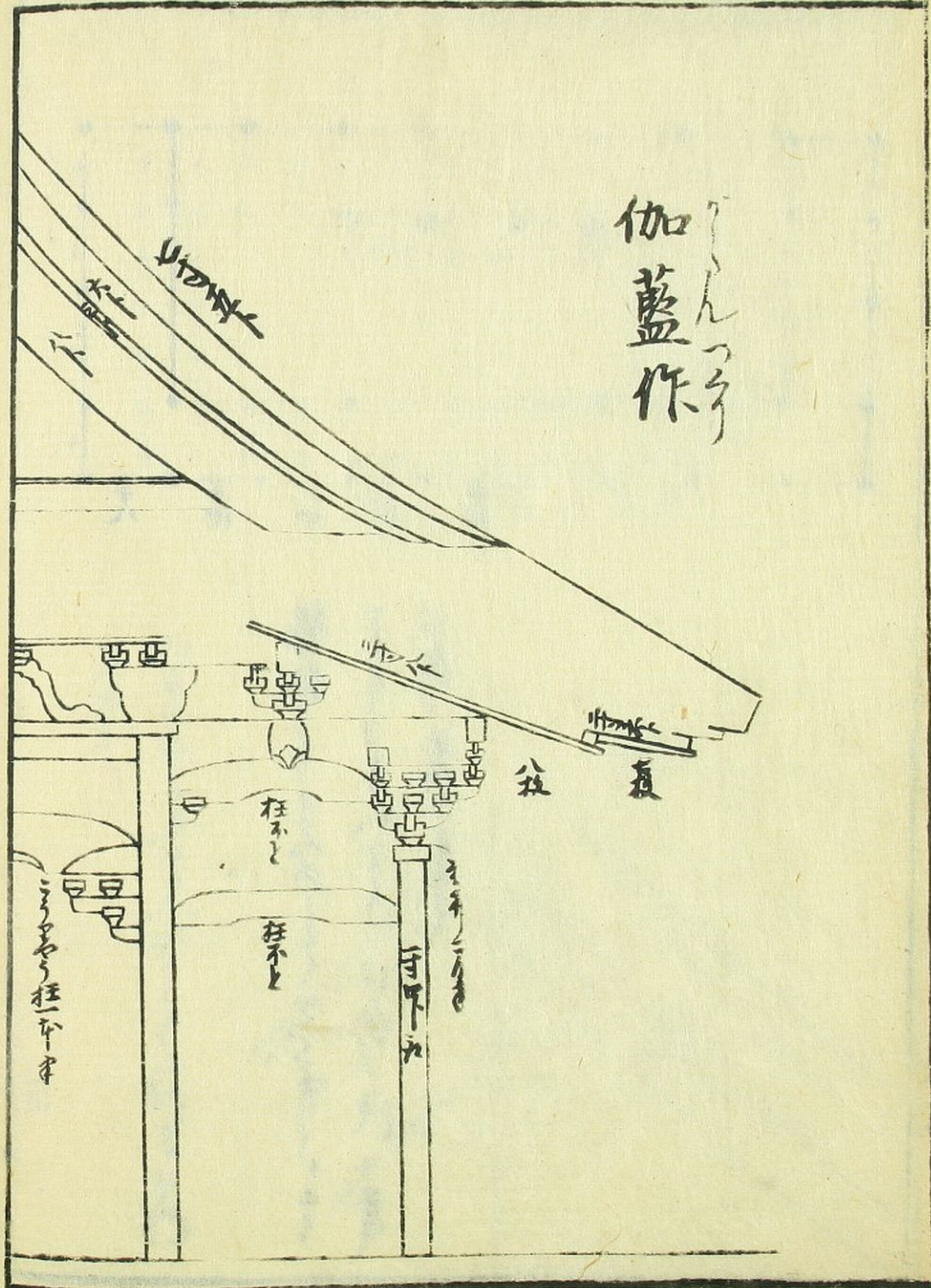
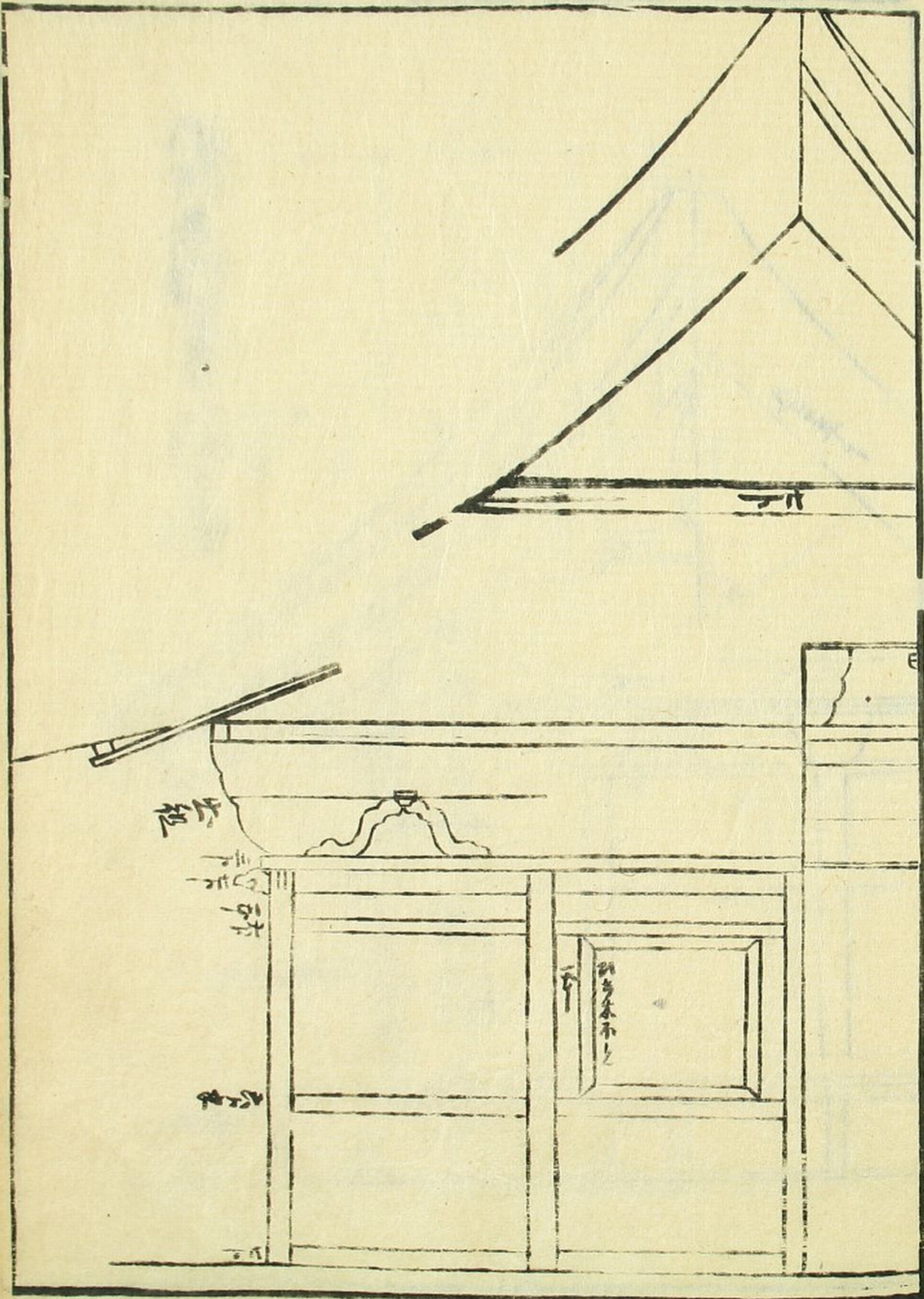
つまゝのしくまゝのしく何れまゝ
 のしく



五

中

十



伽藍作
せんりやう

山

山

山

山

山

山

山

山

山

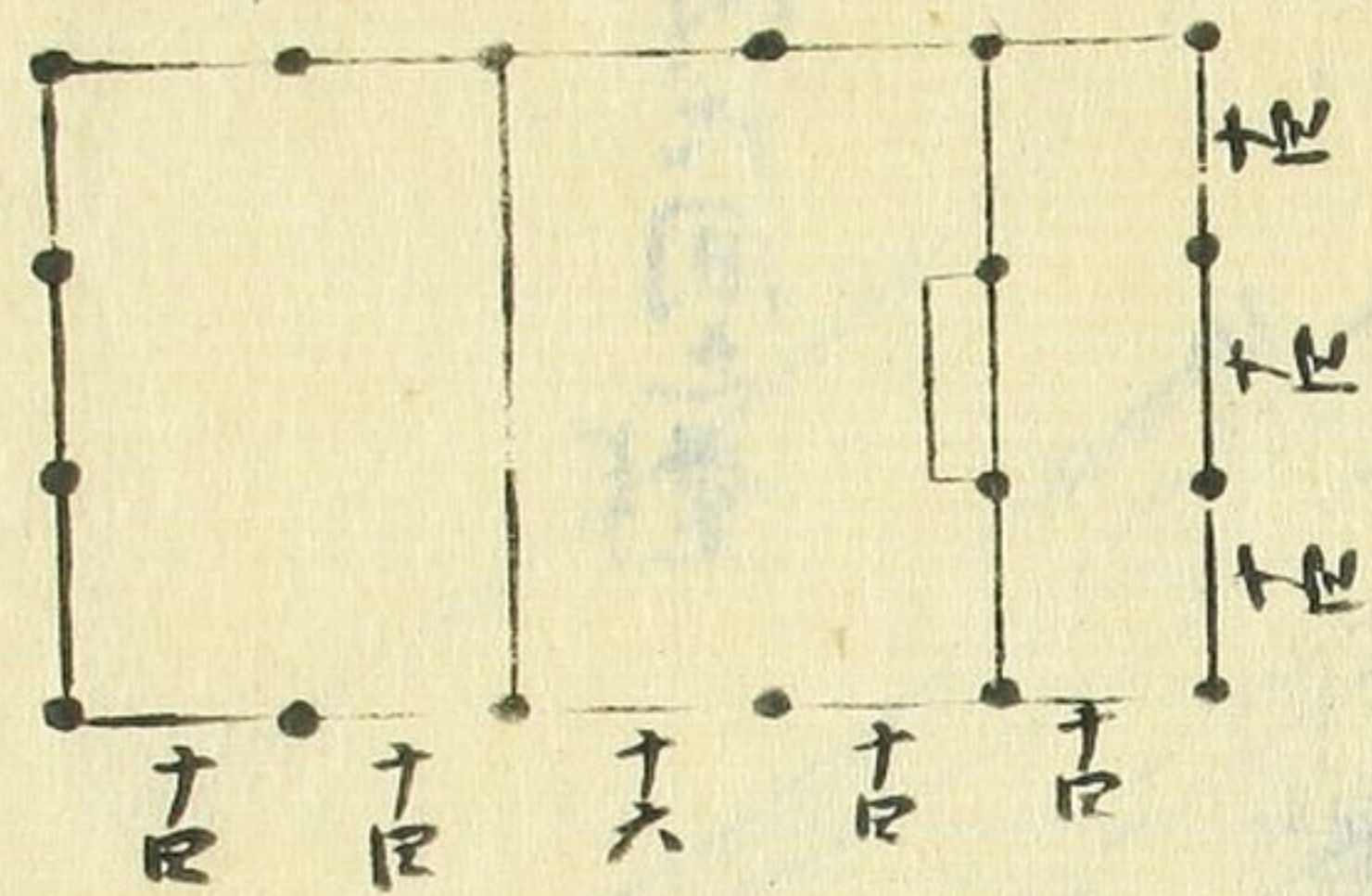
山

山

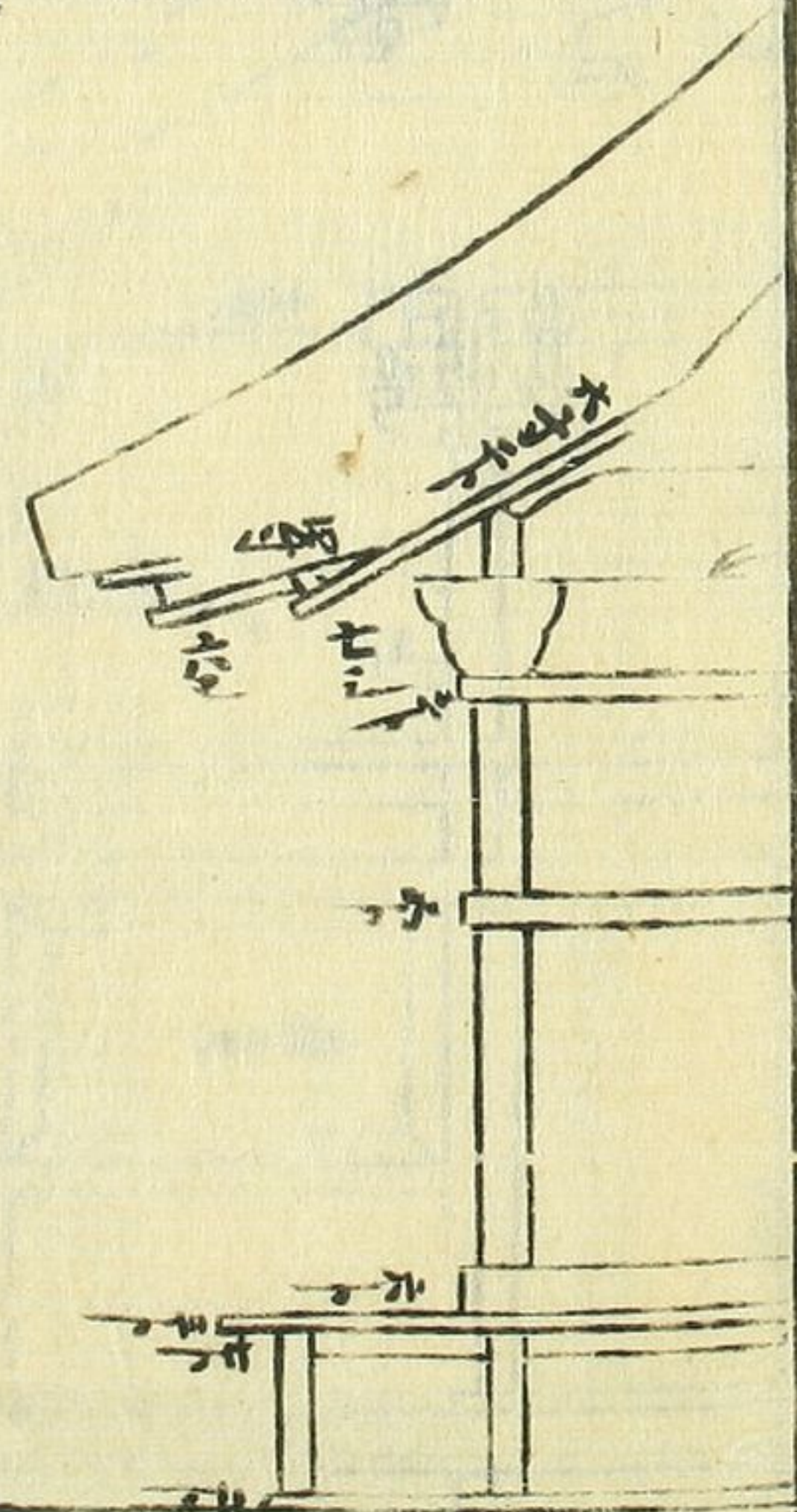
山

山

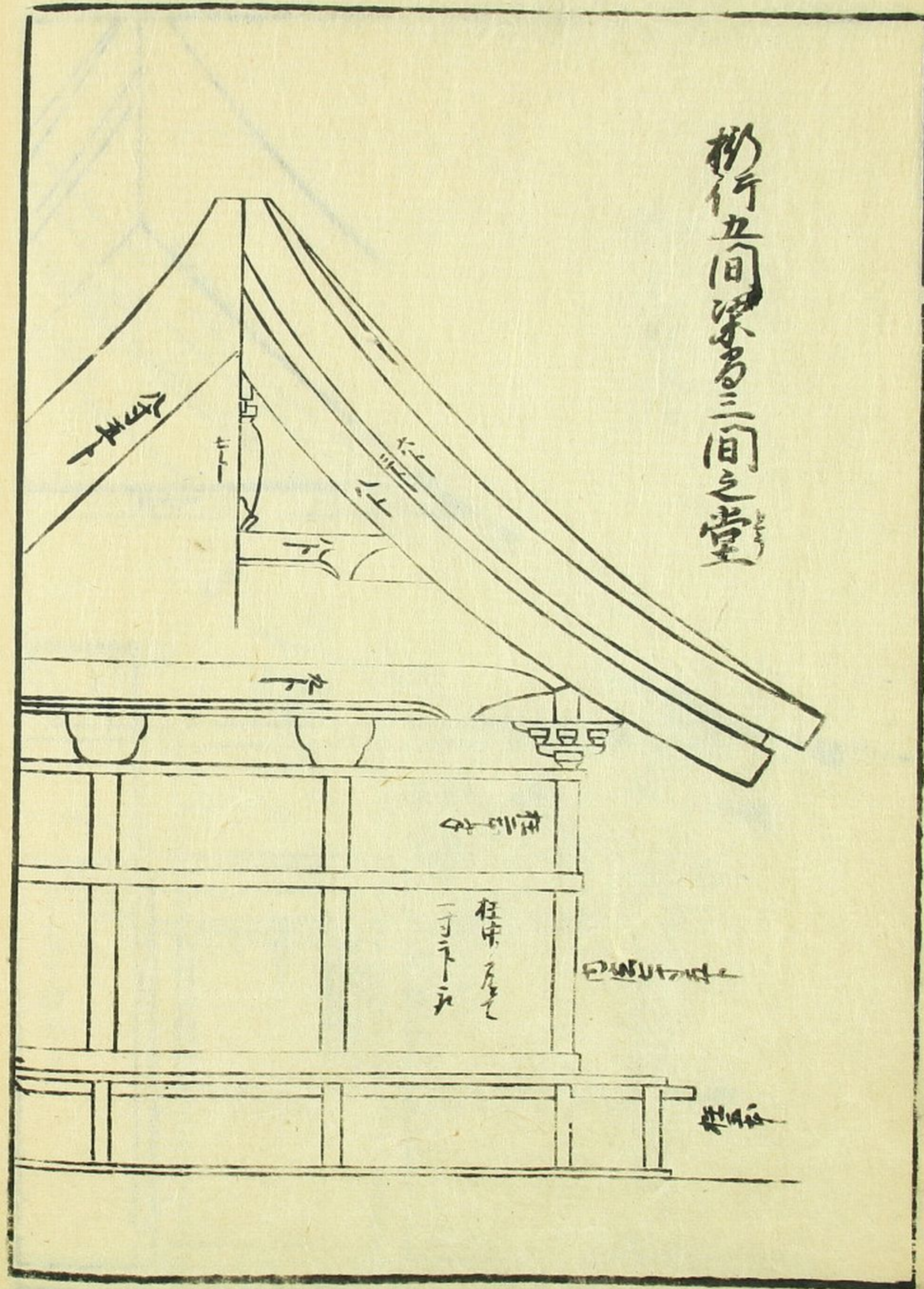
山

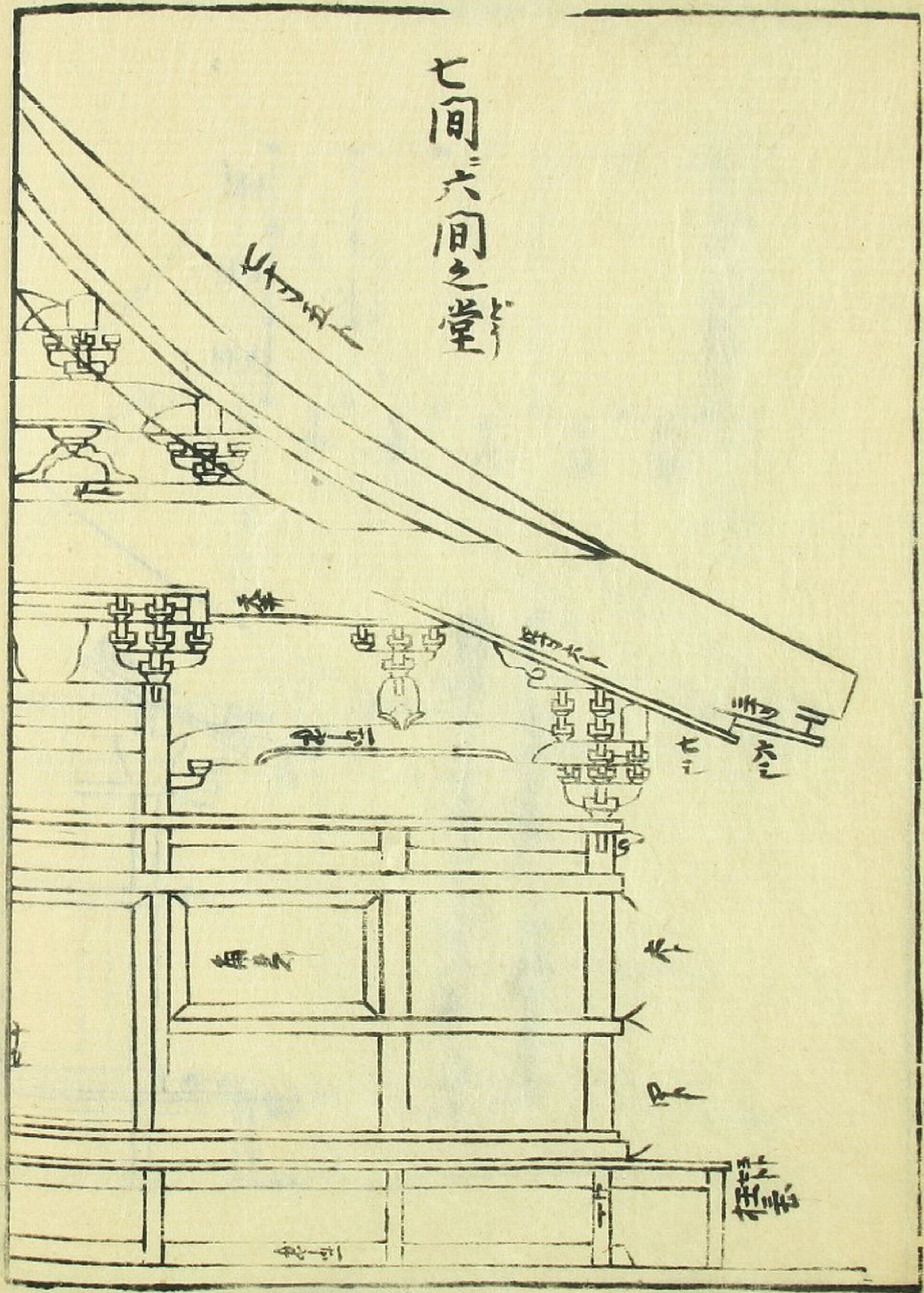
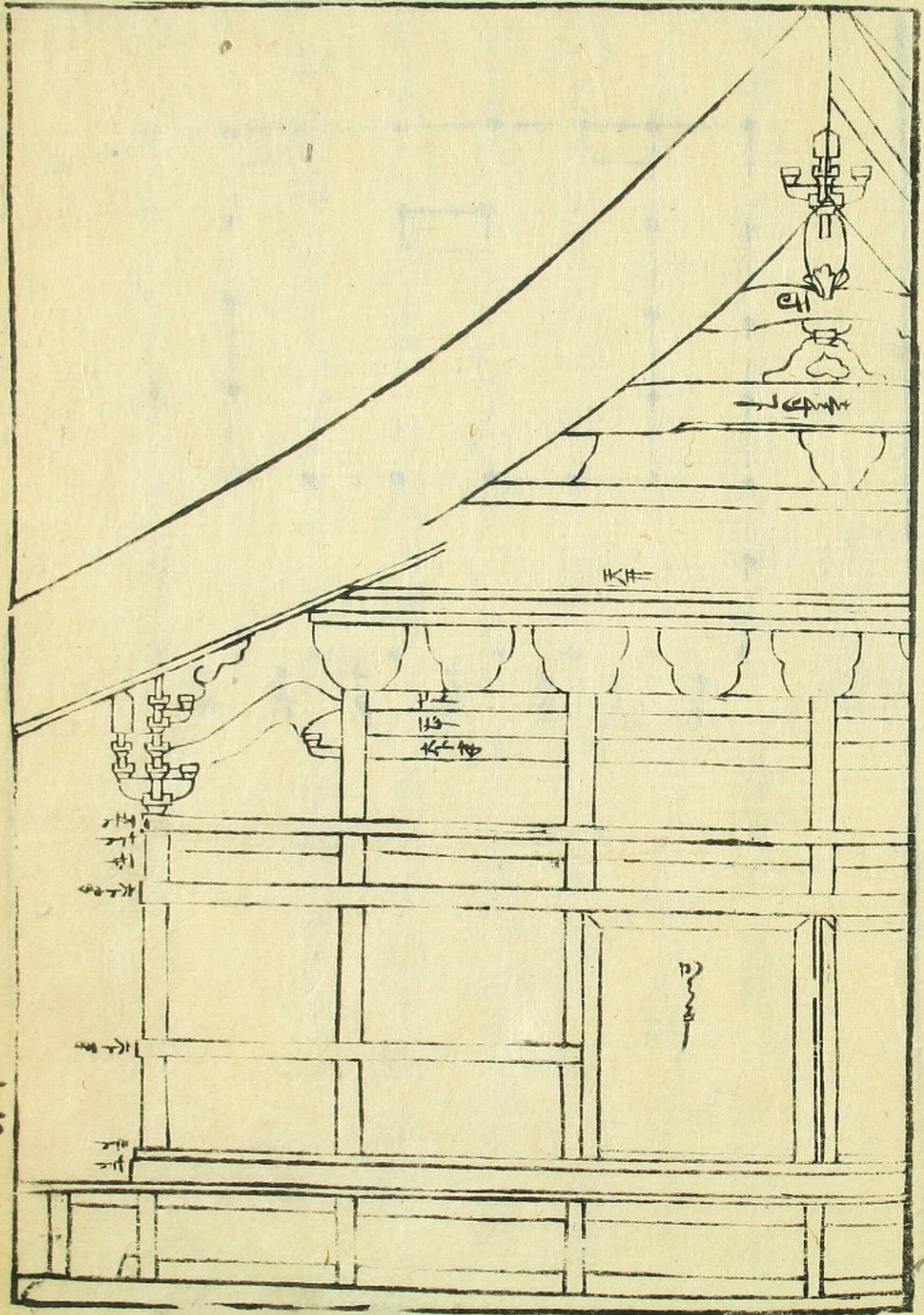


柱間
 五尺
 十尺
 十尺
 十尺
 十尺
 十尺



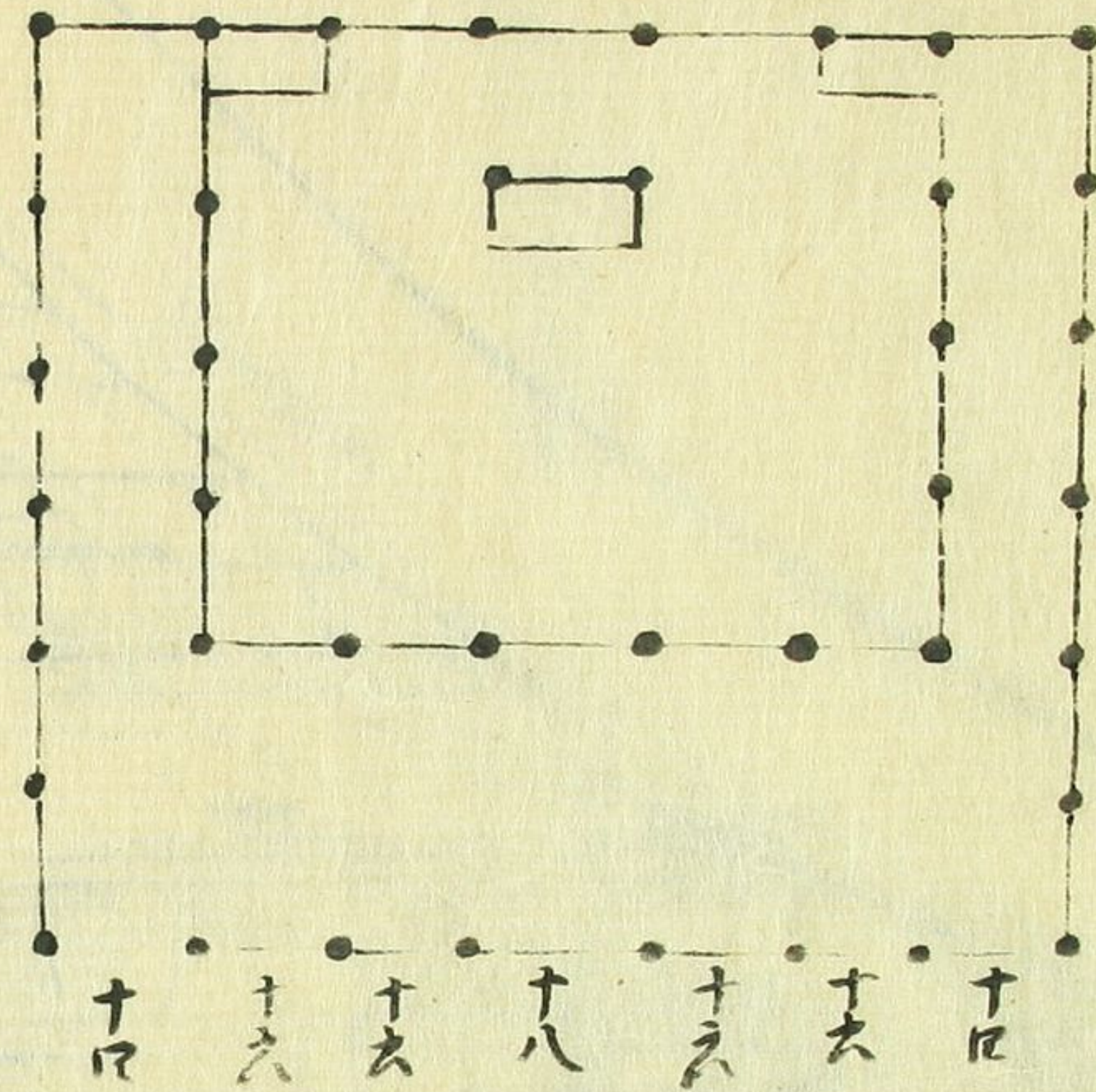
杉行五間梁三間之堂



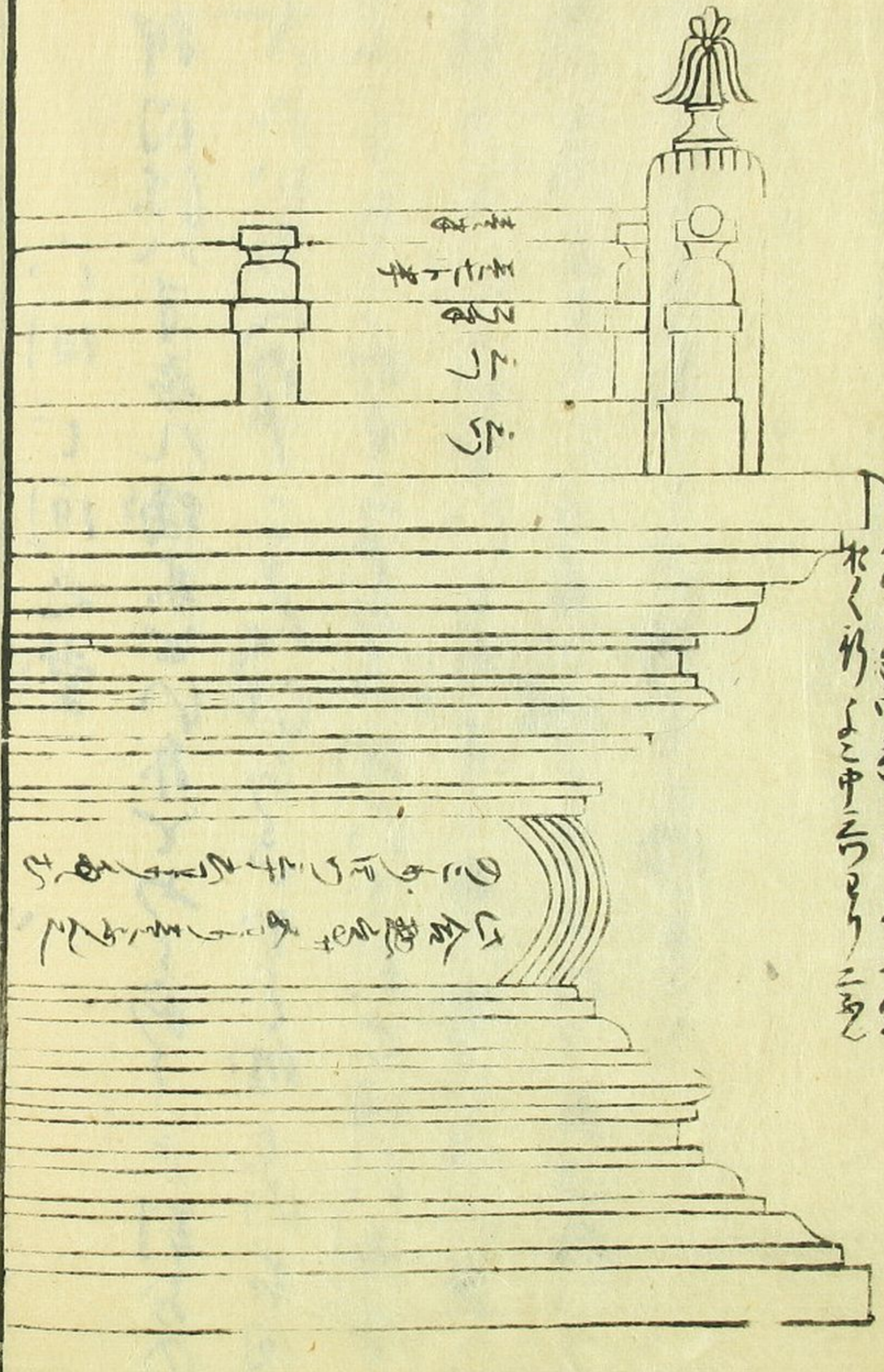
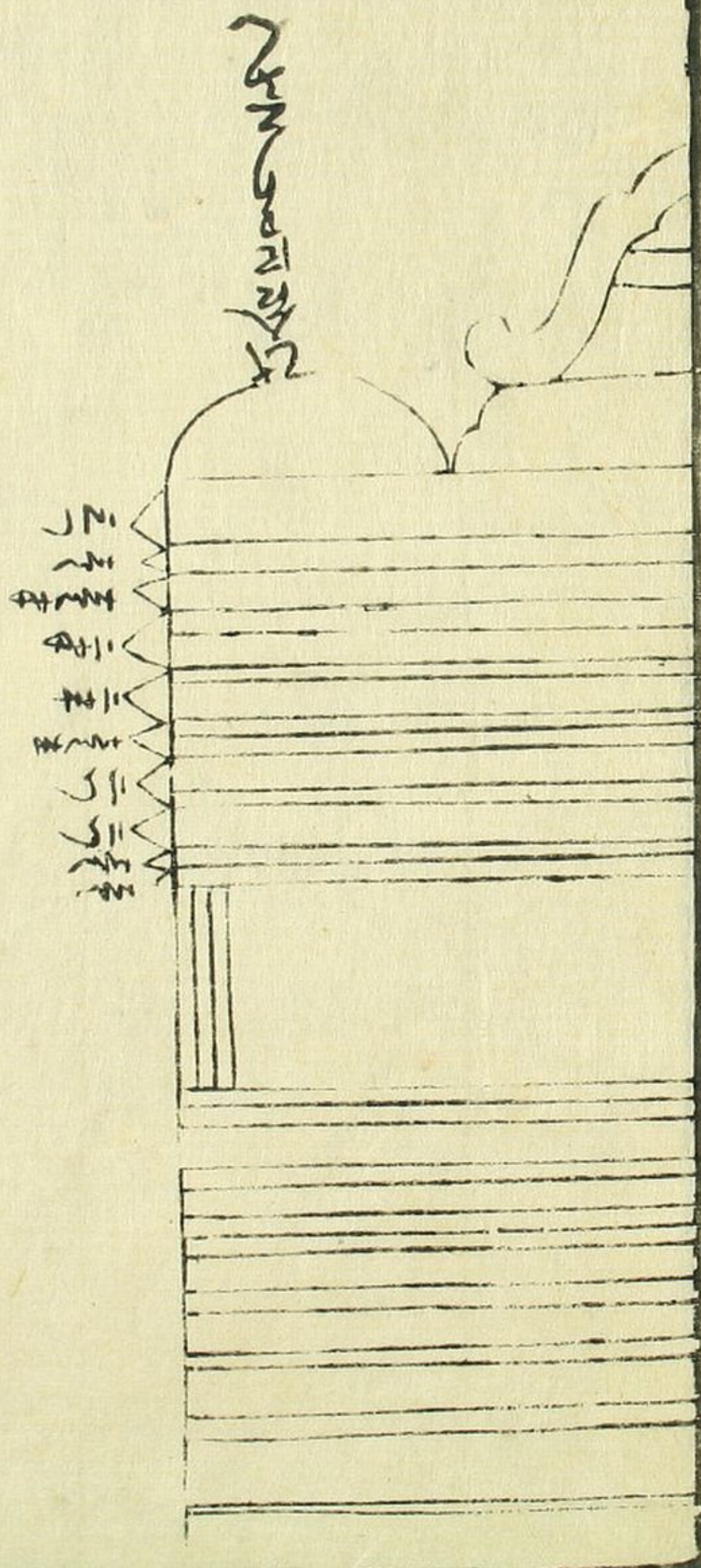


六間七間之堂

一長押は法八寸五分幅本といふとわくく戸割方の
 へいぢり人形トこくべいぢりさやと組りの若田
 けちふ八分幅さくわと下ろさ比六分割た回りの
 等幅さといふとさといふより一五分幅本といふ
 て本割りのまよりなる本と扱めろ方柄ヲ九分柱ニテ
 何れもあつてまゝ一石何れもはつたまゝ



かしらのこころいふまゝつとて中不と本午柄らふと
 もつこつととて口柄もまゝ



一ノ中三ノ中五ノ中七ノ中九ノ中
 一ノ中三ノ中五ノ中七ノ中九ノ中

二ノ中三ノ中五ノ中七ノ中九ノ中
 二ノ中三ノ中五ノ中七ノ中九ノ中

